京城日報

京城日報
朝鮮統治と下院決議案

廿五日衆議院本會議に於て、當日の日程第三、中野正剛氏等の提出に係る『朝鮮統治に關し調査會設置の件』なる決議案上程せられ、同氏は『要は朝鮮統治の根本方針を確立し、併せて之が調査のため特別委員を設けん事を希望す』と述べたり、又佐々木安五郎氏は『本案を多數にて否決するに於ては佐々木安五郎に覺悟がある』と脱線的文句を並べ永井氏は朝鮮統治に關し『現總督の施設は世界の大勢に逆行す』と一層甚だしく脱線振りを發揮した。

而して此の決議案が否決せられたところ、三木小山兩氏より更に『齋藤總督は朝鮮統治に關し誠意なきものと認む』との決議案を提出した。

吾人は叙上の決議案や、衆議院議員の議論を讀み、今更ながら内地人しかも帝國の最高政治に參與する人々の中に、極めて不眞面目なるのみならず、朝鮮の事情に極めて迂遠なる人のあるには驚かずにゐられない、吾人は帝國領土の人口の約三分の一を有し、一葉の水汽船にて一夜の中に到達し得る鮮地の情況に就て、我内地人中に於て斯る無識の人あることを、驚くと同時に深く哀むものである。

朝鮮統治に關する施政方針は既に一昨年勅諭に於て決定し、齋藤總督赴任以來此大方針に基づき、治安に教育、産業振興に、交通、通信に、地方官權限擴張に、繁文縟禮廢止に、官吏服制廢止に、内鮮差別撤廢に、其他百般の施設に於て着々改善と同化の實を擧げつゝあることは、既に周知の事實であつて、今更繰返すの必要を認めないのである。

齋藤總督が一昨年赴任以來、改善された事業は現今漸く其緒に就たばかりであつて、中には尚調査中のものもあり、近き將來に於て着手されんとする者もある、此新施設は未だ完成したものとは云へない、内地人の目より見れば、斯る施政上の變化はさまで突飛のものとは認められないかも知れないが、朝鮮にとりては實に重大なる一大變化と云はねばならぬ。即ち朝鮮は僅々十餘年前までは、我國八百年前と一千二百年前と同樣の、王政の王朝政治の下にあつた、しかも王朝政治が行はれてゐた事を記憶せねばならぬ。故に鮮人は多年暴政の下に抑壓されてゐた結果、猜疑心多く赤裸々に自己の意志を發表せぬのみならず。如何なる良政を行ふも自己の都合上勝手の理窟や言論を弄する人民である。故に内地人たるものはよく朝鮮の歴史を理解し、朝鮮人の心理狀態を理解し、朝鮮人の眞の事情を判斷せねばならぬ。

齋藤總督の文化政治が、世界の大勢に逆行するとはあまりの暴言と云はねばならぬ、世界の大勢とは何を指して云ふのであるか、吾人は其了解に苦しむものである。現總督の施設を目すれば孰れも世界の大勢に順應せざるものでないことは、一度鮮地に來り親しく事情を一見したる者は、何人と雖も之を否定することは出來ぬ。

齋藤總督が誠意がないとは以ての外の議論である、同總督は誠意があり過ぎる位であつて、内地人のある者はあまり鮮人を優待することを攻撃する位であるが。總督の方針は確乎不動で内鮮人の區別を設けず、一視同仁の大旨趣の下に執務されてゐる、併し不良不逞の徒に對しては斷乎たる措置を採らるゝは勿論である。新施設の成績は一朝一夕に擧がるものではない、假すに多少の年月を以てせねばならぬ、吾人は齋藤總督の大方針と其新施設に信頼し飽までも之を翼贊せねばならぬ。

倫理教育と朝鮮人
一記者

朝鮮人の教育に就て、倫理教育が、朝鮮人の間に常に問題となる。東亞日報は、二月廿六日の社說欄に於て『倫理教育の大本』と題して、論評を試みて居る。右は齋藤總督の五大政策の一たる、教育の普及と、至大の關係を有する問題なるを以て、茲に其の大要を報道することゝしやう。固より東亞日報の所論が一般朝鮮人の言論を代表して居るものであるか何うかは豫測し難き所なるも現代の思想に浸潤せる青年間に此の思想あるは吾人の看取し得る處である。

東亞子は曰く『倫理教育は、大にしては世界改造の基礎的問題で、小にしては朝鮮の社會革新と施政刷新の根本的問題である』と冒頭し、從來の倫理教育は『人其れ自身を基礎とするよりも寧ろ人の關係を基礎とせるものである』と論じ、若し何時までも、此流動推移して已まざる人生社會の相互關係を以て倫理教育の大本を作るに於ては、是は必然の結果として、被教育者をして、其の時代と其社會に固定せる一派の畸形的人物となすものであつて、是は世界を通じ、萬代に傳はる人物を作る所以でないと云つて居る。

而して東亞子は、其の主張する倫理教育の大本に論及し、宜しく萬人に動存し、千古變らず能く流動推移する『社會關係』の常住的起點たる『人間の本性』を以て大本を作らねばならぬと論斷し、而して其本質として(一)愛(二)自由(三)平等の三點を擧げ、斯る教育の結果としては、互ひに相愛するが故に、能く協同し能く協同するが故に、萬般の社會に自ら中を得べく、變じては忠となり、孝となり、信となる。而して又自由と平等を基本とするを以て互に尊重し、隨つて各人の人格を尊重するに至るべく、斯くして世界の平和を期待すべしと、人間の本性を大本とする、倫理教育の效能を推稱し、最後に彼は其衷情を訴へ世界の同轉機に當り、其の分岐點に臨める朝鮮人を、偏狹なる國家主義を以て、到る處に衝突し排斥を受くる固陋の廢物とせず、人格本位を以て教育の大本となし、世界に共通し、時代に超越せる人物を作れと云つて居る。

惟ふに朝鮮人の倫理教育問題は、朝鮮教育上の重大問題である。教育調査會に重任を負へる委員諸君は、愼重なる態度を以て之が解決に努力すべきであらう。

外蒙古の交通
關東軍司令部 陸軍一等主計 山田久太郎

(一) 自動車

◇三年前まで外蒙古へ這入るには張家口か歸化城邊から駱駝か牛車に乘るか、若くば騎馬の外なかつたのであるが、文明の餘德は蒙古をも潤し、張家口から庫倫迄、馬、駱駝共に約三十五日(外に時別なる急速度のものもあるが)牛車で約六十日かゝつたものが、只今では自動車でたつた五日間で達することが出來る。然し例外に二十日間もかゝるヤクザ自動車もある。

◎昨年七月頃から十月中頃迄、安徽、直隷兩派の紛爭が原因で自働車の運轉が休止され當時の旅行者に非常の不便を與へた私の今度の蒙古入は七月の初めで運惡く此休止中であつたので個人の自家用自動車に便乘したり、駱駝にも乘つたり、又牛車や馬にも乘つたり、種々色々樣々な目に遇つて戈壁の高原地帶を西に東にうろつき年の暮にやつと直隷平野に出ることが出來た

◇目下張家口と庫倫間を運轉して居る自動車の主なるものは、交通部の八十臺、商務會の四十臺元和洋行(米國)の六十臺であるが、外に米國商人や支那商露商が自家用(金さへやれば密かに客を乘せるもので半ば營業的のものもある)として運轉して居るものも餘程あるので、總數はざつと二百臺に達して居る。

◇張庫間一名片道(距離は大約千百哩と言はれて居る)の運賃(に相當する)百二十圓の規定であるが乘客が多くて競爭の形になると、切符の轉賣が始まつたり、運轉手が手數料を取つたりするので、二百圓にも三百圓にもなることがある。僕の旅行當時は上に書いた樣な事情もあつたが、現に自家用のものに便乘し一人に付き五百金も貪られた者があつた。

(二) 駱駝

◇今や張庫間に自動車の運轉を見るに至つたもの、同車は人に限るので、荷物が積まない。急がぬものは、矢張駱駝に乘つて居る。だから遠き將來は知らず只今のところでは、何と言つても駱駝は外蒙古交通機關の主たるものである。

◇駱駝一頭の積載力はざつと四百斤で、張庫間片道の雇賃は、大洋銀三十圓であるが、人の乘る方は其倍である。駱駝や牛車の多く通る張家口から庫倫に達する道路の距離は通常三千支里『我陸軍では一支里を五丁十二間に換算して居る』と言はれて居るが此遠距離を四百斤も運搬するのに、三十圓は甚だ安い樣であるが、外蒙古では別に途中で飼料代が要らない。勿論部落と部落との距離が三十邦里も五十邦里もあるので飼料を買はうとしても買ふことが出來ない、そこで彼等は晝間を主として放牧に擬し、夜間步行と言ふ譯である。此晝夜反對の行動に出るのは、夜間の放牧は監視が面倒なのと、ごうかすると大事な牛や駱駝を狼にしてやられる憂ひがあると言ふ樣なことが原因である(未完)

航空者の心理
松本理學博士

航空者は如何なる位置に自分が在るかを適當に反應し、極めて敏捷に機を操縦する能力が必要である。夫は身體の幾分か複雜なる刺戟に巧に反應せしめ得る人でなければならぬ。所が此の身體運動の調節や協同の速やく出來る人と出來ない人とがある。夫れを心理學上から研究して其原因を究めるのである。且又智慧の働きと筋肉的の運動とは空氣の稀薄の度に依つて變るのが常である。上層には酸素が稀薄な爲め智的作業を適當に營むことが出來ないのみならず、運動も亦巧く往かぬ。之を酸素饑餓の狀態と云ふ。此の酸素饑餓にどれだけ其の人が耐まるかを實驗室內で箱の中に酸素を入れ其の量を加減して試驗する。恐怖が起ると內分泌の爲めに身體的變化を起し血液の循環が變り呼吸の具合が違つて來る。隨つて精神上にも種々の變化を生じて理智の働きが混亂され抑壓され禁止される。無論人に依つて此恐怖の情にも差異がある。高い所に昇つて恐怖を感ずる人もあれば、疾風の爲に恐怖を起す人もある。又音響から恐怖を誘發さるゝ人もある。其何れにしても恐怖の情が盛に起ると身體並に精神の働きが著しく惡くなるから特に航空者に對しては職務に之を實驗的に研究せねばならぬ。即ち內觀的にも、外觀的にも然ういふ場合に於ける心身の變化例へば血行、呼吸、筋肉等の緊張を檢査することが必要であつて、甚だしく是等の恐怖の起る人は航空者としての資格に缺くるのである。

雜誌抄

痰唾裁判

或日麹町署に檢束された男が署內で警官の取扱が餘り亂暴なので斷きなつて其警官の面部に痰唾をひつかけた其所爲は警察官處罰令第一條第三十二號の他人の身體物件又は之に害を及すべき場所に對し物件を拋擲し又は放射したる者といふ條項に該當するといふので起訴された裁判長の訊問は痰唾の質量分析にまで及んで懇切丁寧を極めて居た『其液體は口から出る痰唾であつたか唾液であつたか』―『其液體は氣管から出たものであつたか鼻から出たものであつたか鼻へはないか』―『其濺ぎはどの位であつたか』―『それは顏にどの位かゝつたか』―『顏一面にかゝつたか少しばかりかゝつたか』(中外法律新報)

飛行船上の漁釣

北米は野外遊戲の盛んな國だけあつてスポーツマン界には近頃飛行船上から綸を垂れて湖海に棲む魚類を釣る工夫をした者があつて目下ロスアンゼルス方面では頻りに此の遊戲が流行して居る木に縁つて魚を求むる所か空中から魚を釣るやうになつた時代の變遷は古來慣用の諺まで廢物たらしめんとするのも面白い(海事新報)

早春吟
大正十、二、二三

野 撓

○篠原や山襞日かげ日の表 桐 青

○野を掩ふ旋風小さくありにけり 蝸牛洞

○若木伏せ〳〵山嶺かんまん沸し 如 氷

○松下立の下かせ野燒け鮮やかに 春 樹

淑女畫報 三月號

書報 ロ桃の里(フォトグラフ版) 繪顏……(原色版)
▼各宮妃殿下御臨場の婦人會 ▼北白川朝香兩宮殿下御獵姿 ▼愛國婦人會と二宮妃殿下
朱會洋畫展覽會 東西九大家試筆會 アルカゝ會初登山 其他名流 家庭夫人 令孃滿載

•新舊思想の衝突• 安田家の悲劇眞相

性の研究 女性の抵抗力 醫學博士 永井潜

:: 住宅衛生で愉快な伴
:: 斯樣な體質の夫婦は相和す
:: 婦人の靈妙なる精神作用
:: 婦人病に有効な藥草栽培
:: 恐るべき鉛毒の話

名探家が續々入監する 東京市疑獄の批評と影響
偽盜難が暴露して懺悔の自殺した大財夫人の遺書
社會の非難の的となつた藝妓志願令孃の其後

義俠美談 離縁したお園
家庭小說 艶星 昭山
長篇小說 銀の火柱 道太郎
那須野(小品)

正價七十錢 税二錢

寸鐵 三月號

東京市小石川 博文館 振替東京二四〇番

附錄 現代發明競べ 合作漫畫實驗
移民の先驅者 靈界への通信機械
北の保さん物語
青年よ東京へ來れ
毒瓦斯で害蟲驅除
電信寫眞發明

三菱村探檢 ●滿都俸給生活者の巣窟の

◆セ將軍空中脫出記 久留島武彥
◆ダヌンチオ會見記
•• 四十四議會の突發問題
•• 代拜青年の選出に就て
•• 郵便貯金の死金 天野
•• 洋服失業者調べ 社會局
•○ 東西運動界紛擾の裏面

誌上討論 沃度劑の效果 •林博士‖牧野千代藏
|現代教育界の暗流|
學生と實業 長谷川天溪 原田實
青年に與ふ 中島半次郎

◆犯罪實話 疑問の足跡 某檢事
◆發明談 血染めの鎌 某檢事
◆青年小說 錆びたる鍬 青木邦彥 健作
◆奇談 虛無黨員の爆裂彈
寸鐵十大懸賞 新募發表

正價二十錢 税一錢

改造 三月特別號

◇東洋文明は果して精神的なりや ジョン・デュウイ

一千枚に亘る良論策の第一回である深遠なる哲理と透徹せる科學の上より現在の混沌たる暗黑時代を照し、賢明に處斷し來るべき破壞を出來得る限り狹小の範圍に留め新なる建設を急速に成熟させんが爲めには不合理なる制度の上に築ける敎理と習慣を悉く崩壞する外なしと力說せるもの熱烈の緻密なる縱橫に躍動す。

◇相對論に於ける法則の絶對性 理學博士 石原純
アインスタインの相對性原理を評論せる氏が更に本稿に於て該原理の自然法則として必然の性を究め萬有引力說の疑問を究明せる長論策。

◇中產階級滅亡論 山川均
收入と地位の不安定に惱む中產階級の眞價を研究せる深刻の評論にて立言俊烈

◇社會政策の形而上學 小樽高商教授 大西猪之介
實際的社會政策と社會主義との相互共通を闡明したる力作論文論旨透徹快適

◇無限の壓迫・無限の搾取・無限の恥辱 卷頭言

軍備の撤廢・制限
「軍備撤廢は人類不曾有の要求也軍國如何に猛威ありとも此潛める要求を如何せん三氏即ち銳鋒を磨して堂々の論陣を張る筆端風發の慨あり」
國民經濟とミリタリズム 法學博士 堀江歸一
軍備縮小の合理性 法學博士 末廣重雄
軍備の撤廢及制限論 海軍大佐 水野廣德

社會批判 現象 ◇文相問題の社會的意義◇勞働階級に對する政府の誠意◇地主運動の慘敗◇舊道德の破產◇北海炭礦の罷業◇學校騷動の頻發◇國民の希望する文相・內閣 山川均 大庭柯公 杉森孝次郎

◇ホワイト・ファング 堺利彥
社會小說の名著『野性の呼聲』の姉妹篇にして歐米の如何なる家庭にも此一本を備へざるはなき快著堺氏の譯筆をもて堺氏の物したる一大長篇興味津々たり

◇婦人の公生涯 ミス・ブラック

◇國定忠治 宮島資夫
任俠天下に其名を唄はれたる國定忠治が虐げられし百姓を救はんが爲め歷代官を屠つて農民を苦役より解放せる昔語は眞に肉躍り血鳴る

CAUSES OF THE PRESENT CHAOS …… Bertrand Russell
SOME FACTORS IN MUTUAL NATIONAL UNDERSTANDING …… John Dewey

□ 創作 □
◆星 七十枚の長篇 佐藤春夫
南支那廈門地方の傳說を材料とせる作者懷舊中のもの才子佳人の數奇なる運命を雄渾獨特の端麗なる筆にて活かし渾然たる理想鄉を現出す
◆大寒 室生犀星
作者が此作に於て更にまた一新面を展開すべき試に出でたる力作者獨特に人生の暗黑面を凝視せんとせる深刻なる興味の溢るゝもの
◆暗夜行路 志賀直哉
本誌創作欄の呼物となれる連載「暗夜行路」は益々佳境に入り魅力を與へんとす。長篇小說なれ共部分の深い美しさは味ひまた動くる所なし
◆私 谷崎潤一郎
作者の銳き張き情熱の橫溢せる作品浮薄なる世相に向つて痛烈なる一擊を加へたる此作の主題は注目に値す蓋し其の名作なり

◇現下の混沌狀態の諸原因 バートランド・ラッセル
米國第一の哲學者たる筆者が今回本社の需を容れて草せる一大長論文也由來東洋文明は精神的にして西洋文明は物質的也とは殆ど一の公理の如く信ずる者あり然るに氏は其幽遠深刻なる哲理の理解に依り全然其誤れるを指摘し寧ろ東洋文明は物質的也と喝破す立論痛烈斬新快適の大文字

定價八十錢 郵稅二錢 改造社

春向 京染
三月一日二日 二日間
友染モスデー
京城 ㊀ 丸一吳服店

最新刊
近世社會主義思想史 辰野譯 二、五三
小林一郎著 芭蕉翁の一生 三、〇八
松村悟朗譯 ラッセル論集 三、八〇
渡邊輪二著 桔梗の朝露 一、九八
宮本生著 犀星 古き庭草の 貳圓六拾四錢
文明協會編 戀愛心理 二、七五
波多野乾一著 現代支那 七、七〇
黑田武松新說 國民經濟政策概論 一、九八
△御祈禱參考書類 △學生諸君 英、漢、國、辭典類著 山々々
大阪屋號

京日案內
廣 海 黃海道以南畓五拾町以上田五百町以上有願ナリもの至急買入す 京城永樂町貳 電話一二四七 京城信託社
事務員 給仕 至急採用 希望者履歷書持參本人來談あれ 京城本町二丁目 電話三〇八番
雇入 家族病氣(傳染病ニ非ズ)看護人として女求む 有給料は御希望次第御相談 急 本町四ノ三〇 加藤愛治內
店員 酒類販賣に充分經驗有る廿五六歲數名至急入用 保證人及履歷書持參來談 京城太平通 電話一五一五番 京城出張所
齒科 書生入用 希望者は夜間面談 京城府本町一ノ二九 根川齒科醫院
高給 外勤社員採用 內地人及鮮人希望者は履歷書持參本人來談あれ(長谷川町) 帝國公債株式會社支部
社員 外勤募集 履歷書携帶午前中來談 京城府黃金町二丁目 太陽生命
毛皮 なめし仕立 鳥獸剝製 標本製 萬毛皮高價買入 京城本町二丁目 電話長一〇六五番
ほねつぎ 一切の治療御依賴に應ず 京城府明治町 柔術道
古本 ○○是非御試賣を乞ふ 以上高價買入 ○御報次第早速參上可仕候 京城本町二丁目
筆生 數名入用 家庭內職トシテ最好適 御希望ノ方ハ至急御來訪アレ 京城黃金町 電話二五九九

海に 陸に 關西ペイント
代理店 堀田京城支店 南大門通二丁目

商業登記公告
朝鮮銀行(變更) 理事片山繁雄ハ任期滿了ノ處大正拾年貳月拾八日重任シタリ
朝鮮銀行(變更) 滿州哈爾賓埠頭七ルコーフ公司內貳拾番地ノ支店ヲ大正拾年貳月貳拾日ヨリ哈爾賓埠頭區ニヤーシヒルコーフ街第壹貳號及第壹貳壹號ニ移轉シタリ
朝鮮物產株式會社(變更) 取締役澤田傳松ハ大正拾年貳月貳拾日住所ヲ左ノ所ニ移轉シタリ
慶山郡益山面裡里五百五十五番地
右大正拾年貳月貳拾六日登記
京城地方法院仁川支廳

購買入札
一、鐵道線路敷設用枕木 …三月壹日以後 詳細ハ朝鮮官報ニ在リ
大正十年三月一日
土木部元山出張所

ヤップ島問題 米國が調停 駐米英大使へ訓電

紐育二十六日發電

米國聯合通信社華盛頓通信に曰く駐米英國大使オークランドゲデス氏は太平洋無線通信問題につき速かに日米間を調停すべき旨の訓令を受けたり

米國の抗議 と各國の聯盟代表

巴里二十五日發電

國際聯盟各國代表は本國政府より訓令ある迄委員統治に關する米國政府の抗議を中止せり

日本は加州土地法の有効を承認 内田外相聲明の反響

(桑港廿五日發電)

内田外相は議會に於て加州外人土地所有禁止法案に關して阪谷男の質問に答へ『日本はどんな事をした所で此法案を無効ならしむる事は出來ない』と云ひたるが右外相の聲明は排日派の氣勢を煽り殆ど凡ての加州新聞は『日本は加州土地法が有効なる事を自覺した』と書き居れり

排日案否決 オレゴン州の議會

セーラム二十六日發電

オレゴン州議會は昨日排日法を制定せんとする一切の法案を否決せる後休會せり

華州土地法 大多數で下院通過

シドニー二十六日發電

華盛頓州の排日土地法案は十八對二の多數を以て下院を通過し直に上院に廻附せられたり

移民制限案 米國下院の可決

華盛頓二十七日發電

下院は上院の移民法案對案を可決せり同案は來る四月一日より向ふ一箇年三箇月間米國に入國する事を許可すべき外國人數は其の國籍の如何に拘らず一千九百十年國勢調査當時の在米せる其の國人數の百分の三に制限するものなり

商務卿決定

紐育二十五日發電

次期大統領ハーヂング氏はフーバー氏を商務卿に任命する事とせる旨正式に發表せり

賠償不可能 獨逸外相の聲明

伯林二十五日發電

外相シモンス氏は再び聲明して曰く『聯合國の強制する年賦賠償と輸出品課税とは獨逸人を奴隷視するに等しきものにして一國が二十七ヶ國の損害を賠償するは全然不可能事なり』と

獨逸の對案

倫敦二十五日發電

聞する所によれば獨逸の對案は次の如くなり

獨逸は三十ヶ年以上の期間に於て七十五億磅の正金を支拂はん事を提議し獨逸輸出品に對する一割二分の課税を課せらるゝ事に反對するも聯合國をして獨逸工業に利益を得せしむるが如き一案を提出するならん

近東の實情調査 土耳古委員承認す

倫敦二十五日發電

近東會議はスレース及スミルナに於ける居住權に關する希臘土耳古の紛議を解決せんがため同地の實情を委員を派して調査せしめんと聯合國側より提議せるに土耳古委員は之を承諾せり希臘は之を承諾せざるを得ざるべし

[illegible]天津行

天津二十七日發電

[illegible]に天津に來るべく其の要務とする所は奉天直隷兩省選擧に活動のためなるが如し

間島一帶から警察を撤退 せば日本の要求を承認 支那政府の意嚮

北京二十六日發電

支那政府は琿春事件に關し日本にして間島一帶より警察を撤退せば日本の要求四ヶ條項を承認すべしとの意を漏らせり

船員罷業解決

(シドニー二十五日發電)一週間に亘り紛糾せし船員の同盟罷業は本日解決せり罷休中損失となれる賃金の總額は約百二十萬磅なり

宣統帝外遊 愈々決定す

(北京二十七日發電)前清朝宣統皇帝の外遊説は愈決行に決せり李經方氏通譯其の他の諸用を兼ね隨行すべしと

選擧延期公示

(北京二十七日發電)國會議員選擧は新疆廣西二省の準備間に合はざるため一ヶ月間延期する旨公示されたり

劉存厚辭職 (別報)

(上海二十六日發電)四川督軍劉存厚は自治派の主張に隨ひ現職を去るに決定せり

昇格の具體案 愈々一兩日中に提出

昇格問題のため昨今最も窮地に陷れるは研究會にして政府も之に同情し何とかして同會の面目を維持せしむべく講究中なるが茲一兩日中に具體的昇格方針を貴族院に提出し政府自ら其の立場を緩和すると研究會をして其の窮境より脫せしむべしと觀測せらる(東京電報)

研究硬派結束 昇格問題に對して

研究會所屬硬派議員三十餘名は二十六日夜築地精養軒に結束に關する申合會を開き結束を固くし當初の目的を貫徹すべく申合たり出席者は松浦厚伯、川村鐵太郎伯、柳原義光伯、清棲家教伯、藤井包總男、岡田良平、阪本彰之助、松室致、田所美治の各勅選、今井五介、横山章、高橋源太郎の各多額納税議員等なりし(東京電報)

沸き返つた交渉會 政府、研究會の連絡暴露

二十七日午前十時より研究會樓上に各派交渉會を開き松平伯を座長に推し阪谷、伊澤、中村、船越、江木諸氏より原首相と研究會との經緯につき質問あり謄寫中寺田書記官より青木子に電話ありて政府と研究會との連絡暴露等の事あり議論沸騰何等の決する所なく散會せり(東京電報)

文相陳謝せん

貴族院議員の硬派結束の爲め中橋文相は議場にて輕卒を陳謝せしめらるべし(東京特電)

某重大事件 と憲政會

憲政會は某重大事件に關し質問書を提出すべしと傳ふるものあるも幹部の意見未だ纏めるに至らずたとひ提出するも臣下として皇室に累を及ぼすが如きは避けざるべからざる事なれば該問題は議場に波瀾を喚起するが如き事無けん(東京電報)

追加豫算 編成了る

今期議會へ提出の追加豫算は編成手間取り目下急ぎ印刷中なるが會期切迫し來れるより來る四日の閣議に附議し直に提出の筈なり而して其主なるものは物價騰貴による製船費增加、在外公使館其他の費用等にして財源としては前年度剩餘金八千萬圓あれば之を充用すべしと(東京電報)

川崎造船增資 九千萬圓に

川崎造船所では廿七日重役會議の結果現在資本金四千五百萬圓を倍額增資に決定せり(東京電報)

内府は平田子 樞府議長は伊東子か

松方内大臣辭職聽許の上は後任は平田東助子確實と目され又樞密院議長後任は伊東巳代治子ならんと推せらる何れにせよ何時迄も此儘放任すべきにあらざれば近く決定すべき模樣なり(東京電報)

賠償汽船を病院船に

獨逸賠償汽船中日本郵船會社の分クライスト號一隻は既に廻航し歐洲航路に振當其の他は未定なるも横濱より横須賀に廻航し我が海軍に於て病院船に使用する事に内定して居る其他ビーフィルド號は去月倫敦發孟買に入港し棉花積込をなし十七日同港發上海を經て三月二十九日神戸に入港の豫定なり(東京電報)

齋藤師團長 廿六日浦鹽に於て卒去

西伯利派遣軍第十一師團長正四位勳一等功四級齋藤季治郎中將は廿六日午後五時十分重患の爲浦鹽にて卒去したり同中將は慶應三年七月三日大阪府堺市加賀町に生れ大正九年四月十二日現職に就任せしもの也(高松電報)

消費組合の撤廢は斷じて出來ぬ 滿鐵當局の言明に陳情員啖呵を切る

大連及滿鐵沿線商人より成る滿鐵消費組合撤廢運動委員は二十六日午後二時より第二回交渉をなすべく滿鐵本社に幹部を訪問し前日來の陳情を繰返し消費組合撤廢方を希望したが之に對し中川理事は最も穩かに消費組合撤廢の不可能なる事を說き前日言へるが如く何等かの方法を講じて一般商人の爲めに盡すべきことを以てしたが交渉委員は是非とも撤廢されたしと迫りしも松本理事は消費組合は滿鐵の消費組合であるに依つて幹部の自由にはならぬ隨つて撤廢は到底不可能であると說明した併し乍ら日商側は飽迄消費組合の撤廢を期する覺悟であると云ふ事を眼前に於て聲明し何れ又御目に懸ると啖呵を切つて引き上げた(大連特電)

支那を顧客とする海產貿易と朝鮮 直通航路のないが遺憾

總督府事務官 岡崎哲郎氏談

總督府殖產局水產課長より今回山林課長に轉ぜる岡崎哲郎氏は約二箇月間香港、上海、青島、天津、北京、大連、奉天の各地に海產物貿易狀況視察の爲め出張中數日前歸任せるが氏は語る

東洋に於て海產物の本場は日本其ものであるが之を開拓したものは支那商人である從つて彼等支那商人は實に我國の海產物に對しては絕大な勢力を振ひ年々巨額の利潤を占めつゝあるそこで此の商權を怎うかして我商人の手に收め度いと云ふ事は農商務省邊りでも隨分研究もし調査も行つて居り我貿易業者も努力を怠らないのであるが彼等支那商人の牙城又却々に堅固で今日の處では全く彼等の獨擅場である一概に支那と云つても南支、北支、滿洲夫れ〳〵の特色もあり需給關係をも異にして居るが南方は上海を中心とし北支は天津、滿洲は大連を各其主要集散市場とし鯣干魚布海參鰒鱶等の海產物は廣大な內部の需要地を控へ之等の地に中心店舖を構ふる各商人は日本の各貿易港に密接な連絡關係を有し金融狀態生產狀態より日貨と支那貨との爲替關係需給の時期等精細に報告を受けて

取引の敏速 圓滑を計り又商業上の自己防衛の方法として各同業者の連絡を密にし假令日本商人等が侵入を計らんとするも一齊に彼等トラストは價額を下して之に對抗し直接消費者と取引せんとするも不可能であつて遂に彼等の軍門に下らざるを得ざる狀態に形造られてある然も海產物の取引に限つては總て現物取引であつて一切先物取引の出來ぬ事は更に彼等を有利の位置に置きつゝあるのである已む無く我商人は長崎門司等の直接取引のある場所に於て現物を擁して相當關係を狙視し好期を得て彼等の取引上に影響を與へざる程度の少數の取引を行ふに過ぎざる狀況である

飜て朝鮮 との關係を見ると支那に供給する朝鮮海產物は全體に於て約五百萬圓見當と見るを得るであらう然もそれ等の多くは門司長崎方面に廻附された內地物となつて更に支那に轉送さるゝ有樣である之は朝鮮の航路の開けざるが爲である東洋大市場たる上海香港方面に於ても如何にも遺憾の事である江南の樞も江北の樞となつて支那市場に現れて居る爲今回の旅行に於ても朝鮮は支那とは地理的に近邇しながら商取引上は北海道よりも尙且遠隔の地の如き感があつたのである滿洲には唯小魚が年額約

四十萬圓位 も出て居るが之は需要者が日本人に限られて居る事で所謂支那市場を如何にするかと云ふ問題とは直接關係の無い事であるが朝鮮の海產物貿易上から云ふならば大に看過し能はざるものであらう

府豫算內示期 三月上旬か

京城府十年度豫算は既に各部門に亘りて略查定を終り目下は學校組合豫算臨時部を殘すのみなるが府當局は新年度より府協議會々議規則を改正すべく新に起案中にして二十八日正午より改正規則案審議會を府尹室に開催せるが豫算は三日中を目て略決定を見數日中に豫算案を作製し三月十二日以內には豫算內示會を開く運びとなり從つて府協議員會後數日三月十五日頃を以て開催さるべく學校組合豫算會は之に次いで開催さるべき豫定なりと

參政請願延期 廿八日委員會で決定

故閔元植氏の提唱にかゝる朝鮮人參政權請願は二十八日の委員會に於て延期と決定せり(東京特電)

地方行脚が主 と時實新監察官語る

新裝の監察官室に今日から納まつた時實監察官に敬意を表すると『是れから大いに諸君の忌憚なき意見や批評を承らなければならぬまあ此處を諸君の控へ室として入口に札でも掛ませうか』と如才なく而も拔け目の無い慇懃振を發揮して

監察官の仕事は此間官制發布の時一寸した說明があつたのと總督の聲明された談話中に僅許り出て居つた丈けで未だ詳しく方針等も伺がつて居ないから政務總監の歸任せらるゝのを俟つて

大體方針 を伺がひ夫れから地方に出掛る積もりであるがどうせ僕等の仕事は地方行脚が主たる任務で机上で仕事をやると云ふ譯に行かぬのだから是から精々田舍廻りをやる積りである民情視察事務官とは仕事の性質から云つても常に聯絡を取らなければいかぬので民情視察に對して僕等の方は官情視察員とも云ひ得るであらう何れにしても官廳の施設がうまく行はれて居るか居らぬかは民間側から觀なければならぬし民間に適切した施設をなすのも民情を明かにした上の事で上意下達

下意暢達 孰れも官民兩者の徹底的意志疏通に俟たなければならぬから民情視察員側と將來始終提攜して働かねば監察官や視察員を置いた所期の目的が達せられまいと考へて居る幸ひに僕等は御覽の通り此部屋に納まつたが民情視察事務官諸君は未だ役所に於る居室も定まらず居宅も未だ見當らぬと云ふことであるが住宅拂底には田舍も都會も一律に困つて居る問題です』と飽迄謙讓を包んで官場の檢非違使たる新任監察官振は微塵にも見せなかつた。

忠南蠶業狀況

(大田)忠南道廳に於ては今後の蠶業開發に對する方針を確立する爲各郡に命じ一ヶ面に限り現在の蠶業基本調查を命じたるが大田郡にては柳川面に就て其調查をなしたるが本道の

蠶業開發は 朴長官時代即ち大正四年各戶に對し強制的に桑苗を植栽せしめたるが今日に於ては此の強制的植栽が大に力あることである今調查したる結果を聞くに柳川面の桑田段別は四百九十九町步中桑田段別は九町三反九畝步將來植栽し得らるべき見込段別は七十一町四段步であつて其

桑苗植栽は 大正四年以前は四萬四千四百八十二本缺株七萬二千六百十本大正九年以後七萬七千七百九十四本缺株六萬四千四十本合計三萬二千二百七十六本缺株一萬六千六百六十五本前植栽者數は六百四十戶現在植栽數は三百一戶であるが其植栽樹の

伸長程度は 伸長五尺以上のもの八千二百六十三本五尺以下のもの五千八百九十六本直經三寸以上のもの四千八百十本三寸以下のもの九千三百四十四本で一本に對する收穫量は三貫目以上二十五本一貫目以上三千三百五十四本一貫目以下一萬七百八十本合計七萬八千百二十本で桑樹仕立の狀況は大正四年以前は立通一萬四千四百五十九本根刈二萬三百二十三本大正五年

以後は立通 一萬一千三百六十四本根刈六萬六千四百三十本であると而して產繭收穫は內地種飼育戶數百六十一戶掃立枚數百八十五枚收繭四十七石一斗二升新種は八十五枚收繭二十二石四斗二升にして內地種は一戶當り二斗八升新種は一戶當り二斗二升の成績であると

工政會の調查 各委員決定す

在京技術者に依り組織せられたる工政會は二十七日夜京城俱樂部に於て評議員會を開催したり出席者は岡本桂次郎原靜雄新田留次郎賀田直治村尾一郎中川技師今泉茂松正木の八氏にして總部に於て委員附託となれる支部規定の修正をなし次に幹事互選の結果今泉岡本中川の諸氏に決定し更に第一回總會の際提案されたる各問題動力問題技術者の養成問題に關し調查委員の任命をなし動力調查係りを本間孝義中川銀三郎黑澤明九郎石垣孝治鈴木齊市郎岩崎眞雄片山嵓の七氏中川氏を世話役に勞働調查係に[illegible]石川眞三郎[illegible]田又自鈴木敬藏[illegible]富永勇助の七氏中吉富氏を世話役とし技術者養成調查係に島崎秀彦、三山喜三郎今泉茂松、小山一德、今井賴次郎の五氏中今泉氏を世話役に決定し散會せるが各部は今後其分擔調查に着手する筈なり

山田工兵監 二十八日夜入城

工兵監山田中將は二十八日夜奉天より來城龍山軍隊を視察すべし

公立普校父兄會

京城府學務當局は市內公立普通學校に通牒して其父兄會を開催せしめ主として朝鮮教育令改正の趣旨の周知並に學校教育狀況を周知せしめんとせるが右に基き壽松洞普通學校に於ては廿六日午前九時半より父兄に對する希望及朝鮮教育令改正の趣旨周知の演說あり終つて各學級擔任教師との懇談あり正午閉會せるが會する父兄三百名盛會を極め感銘を與へたり尙於義洞、校洞龍山三公立普校に於ても三月中に夫と同樣なる父兄會を開催すべく準備中なり

新聞押收頻々

廿五日發行の報知新聞、廿六日發行の九州日報、福岡日々新聞、滿洲日報、九州日報、門司新報廿七日發行の大阪時事新報、釜山日報門日日新聞の九新聞は何も治安妨害の廉に依り差押處分に附せられたり

蠶業講習會終了

去る二月二十四日より蠶業試驗所に於て開催されたる道府郡島の蠶業技術員講習會は三月一日を以て終了の筈なり

深山汽船連絡貨物

朝鮮線對深山商會汽船連絡移出貨物の經由地は從來[illegible]なりしが一日以降釜山第二棧橋經由に變更せり因に運賃には毫も異動なしと

安城農事獎勵會

安城郡農事獎勵會にては去二十六日午後一時より總會を開き參會者二百餘名道より高見技師臨席盛大なりき

府內工場の消長(三)

三、化學工場

第三部類に屬すべき化學工場を動植物油製造業、石鹼製造業、染料製造業、製革業及製藥業の六種に分ち大正八年末現在の工場別を集計表示すれば

業別	工場數	資本金	使役者	生產額
窯業	一〇	一三〇,八〇〇	六七	三三一,八四四
動植物	六	一〇九,八〇〇	三九	九四,三六六
石鹼	四	一四〇,〇〇〇	四四	一六九,一三一
染料	二	一〇五,〇〇〇	三三	二九〇,〇〇〇
製革	七	三一,六〇〇	三六	六一,五五〇
製藥	九	二三五,五〇〇	八六	四四五,七〇〇
計	三八	七四七,六〇〇	二八九	一,四〇一,六三〇

搖籃時代を 脫してゐるのは製革業を除くの外は殆ど大正年間に創建せられたるものであつて此れ亦戰亂の影響によりて一般財界の好況に誘はれて俄に創てられたものが多數を占めてゐた、勿論此當時前記の諸工場が相當な成績を擧げてゐた事は事實であるが昨春財界の動亂來るや窯業殊に建築材料品製造工場たる煉瓦、セメント等の各當業者は殆ど呼吸を制せられし程度の痛切なる打擊を蒙つたものであつたことは建築界の手控に伴ふ悲劇であつて爾來此悲調を辿ること一箇年

今春解氷期 を目先に控へつゝある昨今一般財界の不況的安定を見んとするに際し建築界稍色づけるものあつて煉瓦工場等の到底從前の如き好況を見る能はざるも幾分復活的狀態に歸らんとしつゝあるは事實である次に動植油製造業石鹼製造業製革業等も戰後の打擊を蒙る所なかつたではないが此等の內には大工場なく何れも家庭的工業の圈內に屬するものであつた丈に比較的損失を蒙る事尠く所謂平凡の調を辿つてゐるのであるが。染料製造業に至つては

戰后外國品 の優良にして且低廉なるもの頻繁に輸入する結果內地に於る當業者の如き全く頓挫の境に彷徨し京城府に於る同工業の如きも之が影響を受ける所尠からず、僅に地方向き染料の製造によつて其の命脈を保つてる狀態にある次に製藥工業にありては彼の朝鮮化學製藥會社井上製藥所を除くの外は何れも大正四五年の交に於て

雨後の筍子 の如く簇生せるものであつて未だ見るべき進步は認めざるも人參藥品の如き著名なる藥品の需要依然として漸增の傾向にあると惡疫殆ど絕ゆ間なき土地柄だけに斯業のみは年と共に向上發展の一路を辿り毫も戰亂の影響を蒙らざるは幸ひにし且不幸と云ふべきである

哈爾賓事情(一)

哈爾賓商品陳列館長 森御蔭氏

貿易と云つても朝鮮若くは內地に於けるが如く即賣と云ふ事は絕對にやらぬ夫れは折角進んで居る日本商人の事業を阻害するからである。併し單に仲介をする丈けでは十分でないので甚だ危險のやうではあるが出品者の代理店やうのこともやり、然うして商品陳列館か仲間に立つて商取引を確實ならしめて居るやうな次第であるが、是は實は危險であつて、農商務省の方からは君の思ふ通りやれと云はれて居るが、委託をされて居る際は却つて協會の方では夫れは危險ではないかと言つて大分心配して居る實際危險である。若し內地に注文した物品が遲着し、或は破損をしたと云ふ場合には陳列館に於て損害に對する責任を負はなければならぬ、

併しながら唯紹介、仲介、廣告と云ふことだけをやつて居ては本當に貿易の發展に資するやうな仕事は出來ない、要するに全く商人の代理店の如くなつて貿易の發展に資すべく努力し。而して今日迄取引の成立したものが約三百萬圓位の額に達して居る故に在鮮諸君は貿易は勿論種々なる調查等其の總ても哈爾賓地方に於けることに關しては御用がある時は遠慮なく何處迄も利用されんことを希望して置く郎ち哈爾賓及新嘉坡に於ける陳列館其の何れも同樣是は農商務省の日露協會の南洋協會の陳列館であると云ふのではなく、我々の陳列館をして飽迄其の意義を保たしめるやうにしたのである。

次に陳列館からは雜誌も發行して居る此の雜誌は以前陳列館報と云つたが其後露亞時報と改稱した、其目的は東露及北滿、蒙古の經濟狀態を赤裸々に報道して皆さんに聞知さしたいと云ふ趣意である。若しも夫等の方面に趣味を有たれる方があつたならば宜しく御講讀を願ひたい。

以上は簡單に陳列館のことを述べたのであるが、夫れに附加へて一寸述べて置きたいことは此の陳列館は極手狹な所ではあるが、何處迄も將來の貿易發展に資すると云ふのであるから、確實に實際の仕事をして居ると云ふことは申す迄もない其意味に於て陳列する人は誰も彼も入れるかと云ふと然うではない。是は丁度獨逸が列國に向つて自國商人の販路を擴大した道程を辿り、夫れに依つて行つて居る。と言ふのは出品人組合を組織して居るが此組合は私の理想としては全國一緒にしたいのである、併し夫れは却々出來ないから、其組合員に限つて絕對ではないが成るべく組合員に限つて出品する然うして品物の善惡は單に一個人の責任でなく組合員全體の責任とし、又品物の競爭も一個人ではどうしてもやれぬから是は獨逸で始終行つた通り組合員が助合つて競爭する。同時に政府からも關稅政策も執つて貰ふと云ふやうに色々な方法に依つて競爭をするのであるが、幸ひに工合好く行つて居る。其組合は東京、名古屋、京都、大阪と云ふやうな各大都會に作つてあつて現在組合員が目下百五六十あるけれども其の他の各地方に於てはどうも組合を作ることが困難である。と云ふのは出品人が賦課される、例へば當地でも面白いものだからと云つて出品した所で生產力がないものを出したのでは仕方がない。當地で現在に於て面白いものは例へば林檎、水產物、或は米と云ふやうに他くあるが然う云ふ風に各地方に二種とか三種とかに制限をされることがある。さうすればどうしても組合を作ることは出來ないのであるが、此點は致方がない各地方からは三種か四種の組合でなくして出品をして戴くしても陳列館としても無理に出品をして下さいと云ふ勸誘はしない唯陳列をすれば何處迄も館の方では努力をして皆さんの御希望に添ふやうにして居る。

十碧

▲成興の松村秩子と云ふ人から『故閔元植氏を偲びて』と題して斯んな歌を本社へ寄せて來た▲『新しき日の本たつる礎に愈固し君が血汐に』『うち日さす都の雪と消ゆませど君がふみにし道はひらけむ』『今しばし君がいまさば日比谷なる花のさかりに會ひにしものを』と▲歌の巧拙は兎も角として邊部は地方の人にまで斯んな感激を與へた閔氏は偉い

米國と學理應用

理學博士 長岡半太郎氏

此程歐米から歸朝した東京帝大教授理科學部長長岡半太郎博士曰く歐洲及び米國に於ける理科學の研究と應用の狀況を視察したが其の大體を云ふと學理の研究は歐洲の方が進步して居るが應用の點では米國の方が進んで居る歐洲で研究し發見された理化學上の原理を米國では工業上に利用して居る例を擧げると佛國のランジマン博士が戰時中對獨潛航艇の位置を發見するに應用した電氣に特有の性能を利用して近來米國では電話の受話器又は擴聲器に應用して居るが米國は努力が盛であるから何事も大仕掛でアメリカのスタンダードに在る理化學研究所の如きは一ヶ年に二百五十萬弗の經常費を投じ八百五十名の研究員を擁つて絕えず研究に沒頭して居る因つて米國の諸工業が發達するのは當然である

人事消息

▲篠原英太郎氏(總督府農務課長) 二十七日出發咸南へ出張

▲伊藤重俊氏(大田郡守) 三月一日午前九時五十分南大門驛發赴任

▲西村保吉氏(總督府殖產局長) 府に滯在中二十六日東京に向ひ同地に滯在の筈

▲川上常郎氏(東拓理事) 廿七日夜入城朝鮮ホテルへ

▲キンヨン氏(ジヤパンアドバータイザー記者) 二十八日水原視察

▲笠井眞三氏(小野田セメント會社長) 同上

▲赤木萬次郎氏(平壤中學校長) 廿八日入城京城ホテルへ

▲兵頭雅氏(殖銀平壤支店長) 廿一日夜入城不知火へ

▲荒木健之助氏(殖銀忠州支店長) 同上

▲松岡太吉氏(中鐵營業課長) 同上

▲弓削鐵道部長 二十七日視察

▲山縣昇氏(報知新聞特派員) 三說發令へ移轉せり 三月一日午後七時二十分發東上

▲米田甚太郎氏(新任忠清北道知事) 家族同伴二十八日朝釜山上陸九時五十分發にて北行知事は京城に向ひたるが家族は直ちに任地に向へり

▲石鎭衡氏(全南參與官) 二十六日入城數日間滯在の由

▲大庭軍司令官 咸興步兵部隊巡視中の處二十八日午後七時平壤着

▲小佐治副官 陸軍中佐へ任ぜり

▲嘉納德三郎氏(鮮銀副總裁) 廿七日夜京城

▲韓昌洙男(李王職長官) 三月一日着任の筈なりし葉山御用邸に伺候の爲め遲れ四日東京發六日京城着の豫定

府内平洞六七、嚴桂八（三二）は資産家の伜で放蕩の結果遊費に窮して數萬圓の詐欺を働いた者で實父の實弟に當る嚴桂八が所有の宅地建物等を抵當名義にして他から金員騙取を企て昨年一月中旬を記載偽造の上黃金町二の八、田村俊次郎を欺き該桂八所有家屋土地を抵當として七百圓を借として實父嚴興奎所有に係る州郡檜泉面檜泉里畓四百十坪外二十三筆を擔に賣買名義で提出して櫻井町二丁目岡本庄次郎を欺き數回に一萬三千餘圓捲州郡臨縣面仙岩里宋智錫から一……踏倒して行衛を晦したが此程本町署に引致され取調中の處廿六日檢事局に送られた

……間島技師內翔に出張せる……敗は三百四十名なりと（新義州）

……地なれば主として支那人を目的とするものなりと

子孫の爲の百年の長計に

家産五萬圓造成貯金組合成る

朝鮮では最初の試み 木浦郵便局長保阪氏の計畫

○（木浦）木浦郵便局長保阪久松氏は郵便貯金奬勵の目的を以て今回『家産五萬圓造成貯金組合』なるものを組織し木浦官民有志廿餘名發起の下に普く之れが趣旨を宣傳し目下會員募集中である。

○趣旨は『我々子孫が健全なる國家の中堅たる中産階級の資産家となり恒心ある忠良なる國民たらしめんことを欲し之れが目的を達成する爲め法學士山下信義氏の提唱に係る百年計畫の下に家産五萬圓を造成する爲め貯金をなすを以て目的とす』とある。

○其の方法は先づ會員を甲乙丙丁の四種に分ち甲種會員は一時に基金三百六十圓を乙種會員は毎月三十圓宛一年間に基金三百六十圓を丙種會員は毎月六圓宛五年間に基金三百六十圓を丁種會員は毎月三圓宛十年間に基金三百六十圓を貯金し何れも之れを百年間据置き金五萬圓を造成するのである

○此の計畫は我が家の爲百年の長計を圖り子々孫々をして我國に於ける中産階級として生活の安全と體面を維持せしめんが爲めにして洵に結構な思ひ付といふべく尚將來は家産財團保護法律の制定（華族の世襲財産と同一方法）を俟つて之れを代々子孫に世襲せしめ其利子のみを使用せしむるものとしてゐる。

○併し會員に對しては別に何等約束又は制限を加へず家計の都合に依り何時引き出しても差し支ないことになつてゐるが可成は會員自身の克己と努力とに依り之が目的を達成せしめたいといふのが主眼である尤も郵便貯金は一人二千圓を限度と爲すが故に貯金の元利が二千圓以上に達したる時は公債證書の購入及保管を郵便局に請求すべしとの事である

○提唱者山下信義氏の同計畫は目下內地に於て盛に歡迎されて全國の會員二十萬と註されてゐる木浦に於て此計畫發表さるゝや加入者却々に多く追つては個の貯金奬勵新案として多數の會員を網羅するに至るであらう因に加入希望者は保阪局長迄申込まるべく規約及び趣意書は無代進呈すと。

安取と商品

不振の根本理由

開始した先物取引を

（安東縣）安東取引所は去る二月十五日より信託公所の事務一切を引繼ぎ從來の株式錢鈔以外に商品部を新設し安東大豆、混保大豆、豆粕の先物取引を開始したるも其の手合せは僅少にして唯三五の御祝儀的取引あるに過ぎず斯の現象は各仲買人が商品に慣れざるを以て不振の原因となすものあらんも事實は決して然らず現在安東に於ける特産物の輸出狀態に照して其根本問題を解決するにあらざれば千年河清を待つ人と等しく永遠に多數の取引を見る事は

不可能なる べし其の根本問題と云ふは即ち安東發著貨物に對する滿鐵の特定運賃遞減問題なるが此の問題は取引所の死活問題なると同時に輸出貿易商及び油房業者に關聯する重大の問題也現行特定運賃は大連と安東とのみに限られたる題なるは既報の如くなるが今長春より大連に大豆三十噸一車を輸送すること長春より安東に同一車を

輸送すること に比較する時は同一の運賃を徵集せらるべきを以て距離比例より打算する時は約七十圓の差あり安東は大連に比し一車三十噸に對し約七十圓の高價となる譯なれば此の特定運賃を遞減する事は輸出貿易業者油房業者、取引所の共通利害問題なり取引所當事者は思ひを茲に致して運賃遞減問題に關しては極力運動して其の目的の貫徹に努力するは今日の急務なるべしと某貿易業者は語れり

奥地視察談

在安東某有力支店の某氏は數日前四平街、鐵嶺、開原地方の商況を視察して歸來したるが其の談片を綜合するに左の如し

特産物取引中大豆粕高粱等の特産物は舊年末より舊正月後に亘り相當の商談行はれ居り其の數量は例年より却て多量なり輸入品は

洋票暴落の 爲め殆ど取引の見るべきものなし若し例年なれば舊正明け代金支拂方法により各地共輸入品綿絲布其他雜貨類の商談は比較的多數に行はるゝ筈なるに本年にありては此の種の取引皆無なりと云ふ而して日本商人も昨年來の不況を見越し仕入れを警戒したる爲め在庫品は殆ど算するに足るものなし新春に入らば或は革商の買進み

旺盛を極む べし元來支那人の心理は當座口として必要缺くべからざるものと雖も舊盤に乘らざる時は何時迄も買ひ進まず値頃を俟つものなるを以て舊正の需用も此心理作用に左右せられ需用を喚起せざりしは事實なり奥地の金融界は頗る慘憺たるものあり四平街銀行の如きは遂に仕拂停止の已むなきに到りたるも爾餘の

金融業者の 警戒其の綏緩宜しきを得たる爲めに華商も破綻破産の頻出を見るに到らざりしは非常の幸なりしが如し云々（安東縣）

安東建築界混沌

▲例年解氷期を目先に控へる昨今となれば安東地方の建築界は多少活氣を呈すべき筈なるも未だ何等の見るべき景氣を見ず今猶混沌たる狀態にあり▲されど外部の豫算に計上しありと稱する安東領事館（は工費廿五萬圓內外にて）及び朝鮮銀行安東支店も多分本年度內に建築せらるべき豫定▲次に滿洲商業銀行も開業滿十ケ年に相當する爲め襲に定時株主總會に引續き臨時總會を開き營業所の新築を可決したるも材料の關係工賃其他の都合上解氷期匆々工事に着手する模樣なし▲滿鐵關係にては例の地方事務所と務事務所の共同事務所のみは四月匆々工事に着手するは事實なるべし▲其の他大小工事は來る三月中旬開かるべき各地方事務所長建築係主任技術者會終了の後に於て始めて事に到つては愈々混沌たるものを見るべきか▲次に民間側の工事大正十年度の工事は大體の決定あり即ち金融界も安定し且つ緩慢となりや銀行側は聊か遊金の多きに苦しむ現狀なるが如き事は容易になされざるが如し▲又四月一日々は東拓出張所の開店を見るべきも同社の年利は年一割五分以上の高率なるを以て假令長期の貸し出しにせよ此の高利を仕拂つて家屋の新築をなす篤志家も稀れなるべし▲近く風說する處によれば安東民團行政委員中には建築界の不振救濟として現民團役所の家屋及び敷地を賣却し民團役所を他に新築せんとするの希望ありて▲某々利害關係を有する人々に依つて極秘密裡に其の計畫を進めつゝありと云ふも是又實現するや否やは疑ひなきを得ず▲要するに民間にありし建築の計畫をなす者あらんも解氷當時に於ては大工、左官、煉瓦、セメント等の賃金定まらず加之に其他の材料の價格も多少先安なる見込みあるを以て當分の處纏まりたる建築行はれざるが如し（安東縣）

清州急速の發展

戸口增加に基き急遽學校組合會を開く

（清州）清州は近來非常の發展を來し昨年以來戸數に於て六十戸以上の增加を見爲つて會社の計營計畫及び

各官廳職員 の增加があり目下竣工を急ぎつゝある鐵道開通の曉には各方面よりの移住者蝟集し兒童數の激增を思ふは必然と觀測され學校組合は

學校組合會 を開催し一、本年度豫算追加更正並豫備費支出の件 二十四日午前十時より二、清州公立尋常高等小學校移轉改築の件 三、組合所有財産處分の件の

議案に關し 第一案は現案通り可決したが第二、第三案は重大問題に付き組合員の圓滑と徹底を計るため別に組合中より十名の協議員を囑託し協議會を開き組合員の

經費負擔の 程度及學校位置に付き愼重の審議をした後原案通り總工事費金七百六十八圓也に位置は東公園山下に新築する事を

滿場一致を 以て可決した同工事は三月一日より起工八月頃迄に竣工する筈である

新義州貿易額

（新義州）新義州龍岩浦兩港に於ける客月中の貿易額を聞くに輸移入二百二萬一千二百七十五圓輸移出一百一萬一千百十八圓合計三百三萬二千三百九十三圓にて前年同月の統計に比し輸移入に於て五萬五千餘圓の增加を示せるも輸移出に於ては十八萬餘圓の減少を見たり

金融組合增設

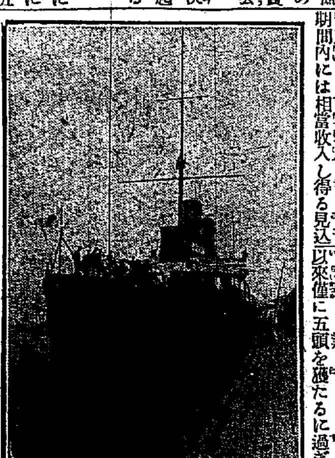
（平壤）平安南道にては來年度に於て陽德郡破邑に金融組合增設すべく計畫中なりと

平南納税成績

（平壤）平安南道各郡に於ける二月二十日現在の納税成績を各税別に列記すれば大正九年度第一期地税にありては調定額二十三萬八千三百九十三圓收入額二十三萬七千卅六圓差引未納額千三百五十七圓此收入步合、九九四（收入單位を一、〇〇〇とす）で第二期分（納期二月廿八日）は調定額十九萬三千七百二十三圓收入額十萬五千百二圓差引未納額八萬八千六百二十二圓此收入步合、五四二なり本期分に於て其成績不良なるが如きも目下極力納税督勵に努め居れば猶豫期間內には相當收入し得る見込みであると尚驛屯土賃付料に於ては調定額十四萬二千五百六十三圓收入額十三萬三千百五十五圓差引未納額九千四百八圓此收入步合九三四である以上の如き狀態なれば出納閉鎖期までには大部分收入し得べしと

巡洋艦『須磨』の投錨と釜山

既報の如く巡洋艦須磨は廿六日午後五時十五分浦港より入港釜山沖二棧橋に投錨繋留せるが本田釜山府尹、加々尾、金丸水陸警長、古岳憲兵隊長、吉成在鄉軍人會長其他多數の官民出迎へ藤田艦長以下乘組員一同へ歡迎の意を表したるが鎭海要港部へ交渉の結果豫定より一日の延期を許されて廿七廿八の兩日に亘り日割により府內各學校生徒を始め一般府民に參觀せしむ可しと尚乘組將校は之等參觀人の爲特に廿八日午後一時より國際館に於て講演會開催の筈なり（釜山）



間島上京委員出發

（清津）全部撤兵說に伴ひ又支那巡警の鮮人銃殺等の事件より龍井村在住の內鮮人とも大に憤慨し、治安確立までの駐兵其他を請願陳情すべく、間島より上京委員として日高丙子郎外一氏を特派する事となつたが、日高氏は二十日の安平丸にて上京の筈だつたが、今に見えぬ所を見ると二十七日の宮島丸にて清津を出發するものならん、又鮮人側代表者として五六名同道上京する模樣なり

滿鐵沿線 小學の現狀

（大連）小學兒童九千名に達し各校共狹隘を告げ來る新學年に至らば僅に一萬人以上に達するであらうと各地共學童の著しく增加の趨勢である校舍建築の緊急なるも經費關係上差し當り最も增加率の多きは奉天であるから此の際十間房に第三小學校を建築する計畫で豫算を編成し目下提出中であると

採種田作付反別

（大田）大田郡に於ける大正九年度採種田作付反別は十二町步收穫高八十九石五斗にして內地神力六町步八十八石九斗玉錦三町四反步六十八石七斗石白二町六反卅一石九斗なるが自家用を除き十年度種子として交換使用する分は百二石八斗なり而して本年度の大田郡總作付反別は九千八百町步種子使用見込高は四千九百石なりと

大黑山捕鯨不漁

（木浦）全南大黑山島の捕鯨は目下盛漁期に屬し居れるも引續き天候不良のため去る一月開始以來僅に五頭を獲たるに過ぎず

東拓移民對策

東拓木浦出張所管內全南所在の移民は米價暴落對策の爲め近く榮山浦に集合し相互意見の交換並に利益增進に付き協議する筈なるが當日は地方の關係有志及び東拓社員出席すべしと

改良組合好績

榮山浦産米改良組合は昨年五月の創立に係り爾來活躍の結果會員漸次增加し現今にては百十八名の多數に達したるが本年は更に五十名の新加入者を見るべき豫定なりと尚最近の業績を聞くに大正九年米の受檢數は五千六百以上に達し而も一二等米多數を占め阪地に於ても同組合の商標ある內地米と云へば一般に歡迎され普通米に比し石當り一圓五六十錢高に取扱はれつゝありと因に同組合にては三月七日頃總會を開催すべしと

實地戰術演習

（清津）第十九師團幹部將校二十八名は馮四と共に二十四日清津に入り同地を戰場と假定して實地戰術演習を行つた、高島師團長も臨場した。

全南棉花販賣高

昨年十月より本年一月末に至る全南陸地棉の總販賣高は二千餘萬斤に達したるが昨年に比し約七萬餘斤の增加なりと

面貸付許可

平安南道德川郡大極面及び成川郡通仙面より面基本財産造成の目的を以て貸付出願中であつたが左の通り許可された（平壤）

德川郡大極面 百町二段餘
成川郡通仙面 五十八町三段餘

府協議員會

群山府協議員會は二月二十五日午後一時より群山府廳樓上に開會大正十年度歲入出豫算に付附議する處ありたるが詳細は後報すべし

地方集會

▲鮮人有志會合 仁川學校費普通學校建築に關し一般寄附募集方法其他に就て打ち合せの爲め廿八日午後三時仁川府廳樓上に鮮人有志者五十餘名の會合を催ふせり（仁川）

▲仁川倶樂部會 仁川倶樂部會は廿八日午後六時より二月例會を開き龜井分監長中島監觀課長の歡迎會を催ふせり

▲刺繍講習會 仁川新町に於て稻葉彌太郎氏講師主等の下に刺繍講習會を開き一般希望者の講習を開始せり（仁川）

▲水産市場株主總會 株式會社新義州水産市場は二十五日午後六時より櫻町料亭綠新館にて定時株主總會を開き配當案其他を可決せるが今期の配當は一割六分なり（新義州）

▲道評議員會 忠清南道廳に於ては來る三月上旬頃に於て道評議員會を開く豫定なりと（大田）

▲畜産技手打合會 忠清南道に於ては三月九日より向ふ三日間管內畜産技手の打合會議を開く筈なるが諮問事項は經濟界變動が畜産界に及ぼせる影響家畜家禽調査施行の方法如何等なりと（大田）

▲學議召集 平壤府にては二月二十八日午後一時學議を召集し同廳樓上に於て學校財産に關する大正九年度追加豫算並大正十年度豫算を議すべしと（平壤）

仁川春季狩獵大會

期日 三月五日六日の兩日
集合 三月五日午後一時杻峴驛前
場所 當日發表
主催 仁川體育協會
後援 京城日報仁川支局

▲江景禪道講演會 江景官民有志者相計り毎月第二土曜日群山臨濟宗の布教主任鹿眞無雜老師を招き同地米穀市場に於て禪學講話を開き且つ地に就て靜座入室を爲すなるが去廿日其初會が開催したるが出盤は婦人學生の爲に『お釋迦』と題して一時間の長演を行ひ夜は六時より『何仕に世の中』と題し同老師一流の熱辯を振ひ聽衆夜大盛會を極む

地方人事

▲前田少將 朝鮮憲兵隊司令官前田少將は平北道內に於る憲兵隊及同分隊分遣所檢閱の爲め廿八日來道三月三日新義州に來ると（新義州）

▲木村技手 忠南木村技手は大田郡に於ける畜産狀況視察として二月廿五日夜來田し廿七日歸廳したり（大田）

▲張憲植氏 忠北知事より本府事務官に榮轉せられたる張憲植氏は廿一日午後三時當地出發歸任に付き官邸前に官民一同の盛なる見送りを受けて出發した官吏側よりは新田財務部長池田理事官其他數氏、民間よりは川島、吉原、岡田、安藤、関根、中川諸氏等鳥致院まで見送つた（清州）

▲リユーモンス氏 中法實業銀行奉天支店長リユーモンス氏は今回歸國となれば後任としてブラツセル氏廿二日北京より來奉して目下事務引繼を終了したるを以て明後廿五日外國人倶樂部新舊支店長の送迎披露宴を開催すべしと因に前支店長リユーモンス氏は廿七日出發北京經由歸國すべく新支店長ブラツセル氏は前支店長の如く駐奉佛國領事を兼任する筈である。

▲神保信吉氏 今般平壤地方法院新義州支廳の判事を勤めたる神保信吉氏は今般松原辯護士と共に法律一切の事務を見るべく四番通四番地に松原神保兩氏の共同事務所を開始したり（安東縣）

▲郡屬技師 總督府郡屬技師は二月二十日湖南線に於て來田大田に於ける市勢の狀況を視察したる上皮革會社、鋳造所、骨粉製造所、及發電所等の狀況を調査し二十二日午後四時二十分大田驛發北行特急列車にて歸任したり

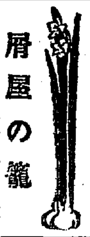
▲岩崎少將 平壤旅團長岩崎少將には副官一名を隨へ二十二日來田大田第三大隊を視察し中州旅館に一泊の上二十三日午後四時二十分大田驛發北行特急列車にて京城に向け出發したり（大田）

▲紀田弘學氏 安東地方事務所衛生技術員肥野弘學氏は此冬ペスト防疫事務應援の爲め長春へ出張中の處二十四日歸任したり（安東縣）

▲山中繁雄氏 滿鐵安東地方事務所次席山中繁雄氏は來る三月一日より本社に於て開催する地方事務所長會議列席の爲め二十六日午後九時五十分發列車にて大連に出張せり（安東縣）

屑屋の籠

隈汀生



原史時代の日本（三）

『日本書紀』に神武天皇御東征に際して、長髓彦は既に誅に伏したが、尚ほ新城戸畔（戸畔は女酋をいふ）居勢祝、猪祝、といふ土蜘蛛が三處に占據し、其の勇力を恃みて來降しなかつたので、天皇が偏師を分遣して皆之を誅せられたことが記してある。又倉卿山の下、高尾張邑（葛城郡）に土蜘蛛が居て『其の人と爲りや、身短く手足長く、侏儒と相類す、皇軍葛の網を結びて掩襲之を殺す』とある。更に景行天皇紀にも、尚ほ其の多數が、九州に存在して居たことが載せてある。土蜘蛛とは、穴居せる先住蠻人の或る者を賤しんで呼んだ名稱で、穴居に據りて土窟と解するのが當つて居るらしい。アイヌの語にてはトンチンカムイといふのが、土窟中の住民を呼んだ名であるさうだ。其の手足が長いといふのは蜘蛛に聯想して言つたのか、又實際に彼等は山野を跋渉して多く手足を働かしたから、其の發育が良かつたのか、夫の長髓彦といふのも、其の意義は腿の長い男といふことで、それが部族の名となつたものである。彼等は一般に石器を使用せる蠻人であつたから、既に幾分か進步して、金屬の武器を有つた建國祖神の一族に征服せられたのであらう。又九州の南部、即ち肥後の南の方から、日向、大隅、薩摩邊までの間に熊襲といふ種族が割據して居た。彼等は全く天孫種族とは違ひ、極めて荒つぼい種族であつた。日向に皇居の在つた頃には、彼等も皇威に恐れて敢て亂暴もしなかつたが、景行天皇の御代には天孫種族が日向を去つて大和に移つてから既に久しくなつた爲に、附近の地方を從へ、更に北方に其の威力を逞うしたのである。熊襲の熊は、玖麻といふ地名の假字で、今肥後に玖麻郡のあるのは、其の遺稱である。襲は山の重疊せる痩地の稱で、肥後の阿蘇、大隅の囎唹郡、日向の北諸縣郡、荒襲村など、此の稱が地名に用ひられた證據は多くある。だから熊襲とは、襲人にて特に玖麻地方に住まつたもの、ことである。景行天皇の時、襲人の叛、玖麻に起り、天皇親征、日向を經て、玖麻に向ひ給ひ、先づ玖麻の襲人を征服し。延いて襲の全域を平定し給うたから熊襲の名が先入主となッて、後の世、襲人を以て熊襲と稱するに至ッたのださうだ。之を要するに、建國祖神の一族が、西方より亞細亞大陸の北部を東行して朝鮮半島に達し、更に本邦に移り來られた時には、既に先住民族にアイヌが居て、土蜘蛛や熊襲のやうな種族も、各地に占據して居たこと、想はれる。然らば我が建國祖神の一族は、果して本邦の何處に先づ其の足跡を印したか？（二月十四日夜稿）

▲正誤 去る十五日の本欄に、賊首兄猾とあるは賊首兄猾の誤植

三十倍の濃厚香水

PARFUM MITSUWA CONCRET

○ミツワコンクレー

僅壹滴で強い芳香を頗る永く保つ香水の素

定價 壹壜 金壹圓五拾錢

ミツワコンクレーは、單純な香や、調合の不手際な香や、或はアルコールを以て稀薄にした普通香水と異りて、强烈な芳香の香水の素たる芳香原料であります。香料の世界的本場たる佛蘭西に於て、非常に賞美されてゐる純精の香料を基礎として、之にミツワ化學研究所の研鑽にかゝる至純の芳香料を選集配合したもので、芳烈に品位ある佳香、强度の耐久的の香氣を有し、殊に其濃度は普通香水の三十倍以上に達してゐますので、從つて芳香は强く且つ永く保つて經濟的實用品としては、十分賞讃さるべき普通香水の素たる原料香水です。

尚ほ本品は普通香水の素たる原料香水ですから、決して多量に使ふ必要なく其一滴を以て永く馥郁たる佳香を保つことが出來ます。肌着襟裏、手巾、夜具等に一滴宛用ひ、或は小形の鳥の子紙に數滴を浸ませて之を薄紙に包み、箪笥長持等に入れて置きますと、衣類に馥郁と移香して、御召更の際には極めて床しい快感が得られます。或は香水紙としてそれを御所持なさるのも亦風雅なものであります。又三十倍のアルコールで稀薄にしますと、香水吹に入れて御使用にもなられます。

賣捌―藥舖、化粧品店、和洋酒食料品店、雜貨店

（現品縮寫圖）

11●1

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.

Price ¥ 2.00

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養强壯料

○ミツワ規那鐵葡萄酒

定價一壜 金貳圓（內地以外は關稅運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絶

本品は由緒ある葡萄酒醸造所監製の天然葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の滋養、補血、興奮、强壯等總ての効力を遺憾なく發揮し、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、消化不良、慢性の發熱並下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性疾患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並病後の衰弱、一般の虛弱等に際して適用すべき無比の滋養的飲料なり。

▽如斯人は强壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、食前の進まぬ病人
一、滋養の必要な病人
一、元氣の無い病人
一、衰弱して居る病人
一、肥えたい病人
一、何となく弱い人
一、感冒に罹り易い人
一、產前產後の滋養を圖りたい人
一、病後の衰弱を早く回復したい人
一、色着く肉瘦せ活潑ならぬ人所謂腺病質の人
一、腺病即ち瘰癧に罹つて居る人
一、頭痛長く頻繁に咳嗽や痰の人並よりも多く出る所謂結核性素質の人
一、肺結核や腸結核、肋膜炎、腹膜炎、其の他結核性の病などに永く悩んで居る人
一、産褥の如き病で發熱の永く續いて居る人
一、下痢の永く續いて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に侵されて居る人

濟愚教大邱支部率先して乞食を救濟する
嶺南共濟會設立
近く職業紹介、孤兒の教育、施療醫院開始

慶尙南道は古來乞食の多い處であつて大邱や晋州市街に右往左往する飢ゑたる老幼男女の數は決して少ないとは云へぬ殊に慶南、咸安、宜寧方面に行くと

毎年或る期間 だけは一家打揃うて乞食に出る慣習を持つてをる者すらをる位である。卽ち四五月頃から農耕に從事し秋收を見たる上家具食器數を取り纏めて擔軍に背負うて親も子も手を引合ふて遠方に乞食の出稼を爲し一冬を各地で流浪して三月頃郷里の自家に歸つて來るのである。そして是等の者が或る邑内に陣取つた時は

同じ家の前に 朝も立ち晝も立ち夜も立つて終日殘飯を強請するのである若し相當の富家でありながら食を與へないと同行一家の者は大聲で惡罵を加へ何うしても遣らなければならない樣にする又遣る方でも其の心得があつて他の地方の如く一回に一食分を與へるやうなことはなく、一人一回大抵一匙と定まつてをるのである。それでも後からく〳〵と引ッ切りなしに與はれるので

結局多くの者に 多く與へる譯である。此の慶尙道に於ける乞食は取締は古來行政當局の最も苦心した處であつたが如何に取締つた所で彼等に職を與へて自ら救濟を圖らしめざる以上到底飯上の蠅を追ふに過ぎないのであつて各地の外國人宣教師等は時折り之れが救濟策を講じつゝあつたさうであるが今回濟愚教大邱支部長に長許柱氏は率先して

此乞食救濟を 計畫し嶺南共濟會なる名義の下に彼等を收容し或る程度までの教育を授くると同時に男子には叺縄草鞋製作、女子には養蠶編み物組紐、手藝品其他簡易なる工藝品の製作方を敎へ又一方に貧困者の爲に施料醫院を設けて無料診療を爲すさうで目下設立準備中であるが其の

資金を得る爲 過般京城より正樂團一行を聘し大邱第二尋常小學校に於て音樂會を開催し朝鮮正樂の外活動寫眞を映寫し一般有志家の觀覽に供したが我行違から入場券を賣る事が出來ず却つて四百餘圓の損失を見たさうである尙今後音樂會其他の方法により資金を得次第收容所を設置し乞食並に孤兒の敎育を開始するさうである

手も足も出まい
今日は所謂萬歲記念日
警察部で署長會議

朝鮮獨立の輕擧妄動が勃發した記念日たる三月一日が來たが本年は平穩無事過ぎる程であるらしく不逞鮮人に對する取締が峻嚴なので彼等の蠢動すら出來ない上に鮮人一般に自覺して來たので再び輕擧妄動を繰返すやうな事は萬々ないらしい廿八日京畿道警察部では午後から警察部長室で府內各署長會議が續けられ長時間凝議を重ねてゐたが會議から出た某署長は笑ひながら『秘密會議だつて……何でもないたゞ警察官こしては治にゐて亂を忘れずの心得が第一ですから『ナニ管內の狀況ですか……至極平穩無事です不逞輩が立廻つたとしても煽動脅迫する餘地がありますまいアハヽヽヽ』こ又會議室へ姿を消してしまつた。警務局では丸山事務官が暖爐を前に大氣焰『〇〇事件に就いては再三再四內務省に打電したが些つとも埒が明かず內務省もスツカリ面喰つてゐるらしい新聞の掲載禁止が二十三件あるッて話だが內務省には確か赤城君が居るからこんな筈はないんだがネ君、何明日が三月一日ナニが出來るものか天下泰平ですよ』

學生諸子に告ぐ
煽動または脅迫などは飽まで斥けねばならぬ
柴田學務局長談

▲近來各學校生徒諸子の極めて眞面目に學習をなしつゝあるは誠に喜ぶべきことである昨年の三月一日には多少誤つて不穩行動に出たる學校もありしが本年は無事に經過せしめ度いこ思ふ不幸萬一同盟休校其他穩ならぬ行動があれば昨年同樣の方針に依り處置するつもりである事態に依りては一層嚴重に處分するかも知れぬ、遺憾ながら已むを得ない一體騷をした處で結局は朝鮮の幸福にならず唯諸子の前途を誤るに過ないこ思ふ而不已斯樣な事が度重なり父兄が學校に入る事を心配し折角歩ざした敎育熱が頓挫することになれば朝鮮將來の繁榮の根基を自ら破るとになり獨り我が學事當局者のみならず鮮人有識者諸子も總て遺憾こする事であらう諸子は今の時に餘念なく學業に勵みて前途を幸福ならしめ又朝鮮の將來を隆昌ならしめんとを心掛ねばならぬ、本年は靜かなるべしこ思はるゝも萬一大局に通ぜざるものが昨年の如く諸子を煽動し又は脅迫することが無いとも限らぬ、此場合は強固なる意思を以て是を排斥せねばならぬ、勿論當局は善良なる者を保護するには充分力を用ゐる、同時に遺憾には思ひながらも一般を善導する爲には一寸した事でも犧牲者を出さねばならぬ事もある良く〳〵注意せられたし云々

奉天より
▲此頃は何處を向いても[illegible]は破綻を見れば已まないだらう[illegible]來が若徒に紛擾を重ねて[illegible]年を[illegible]ける爲めにはイロンな手段や方[illegible]が講じられては來たが其の始[illegible]通り成功に終つたのは先刻御承知の[illegible]は夫れ丈け此の病氣を速かに快復せしむるの方途である。[illegible]例の青島還附の如きは未だに解決がつかず遷延に遷延を重ねてるな[illegible]の經濟的發展を阻止するこ來た[illegible]鐵道[illegible]

鐵道の公傷者に終身年金
從業員の一大福音

鐵道從業員が不幸にして職務執行上の傷痍を受け又は疾病に罹つた時は從來の規定では一時金を貰つたが全國從業員の殆ご總數十六萬人を有する共濟組合では右の規定を

不備 こなし昨年四月から公傷年金制度を設けたが夫れ以來傷病により年金を受くる資格を有する者が今日迄既に一千人にも達してゐる斯くの如く從業員の不幸は他の職務に比し

頻發 するのみならず之が爲其の後の生涯に於る執務を絕望ならしめる悲慘事を演出してゐるので同組合では今回右の年金制度を更に根本的の保護法こして新川せしむる爲め終身年金の制度を樹立しそして之を

明治 四十一年五月一日以降の公傷退職者にも適用する事こなつたが此年金の等級は第二等傷百廿圓第三等傷八十四圓で大正十年四月分から月割計算にし毎年四、七、十一の

各月 に於て其前四ヶ月分を支給するといふ一大福音を齎したが此制度樹立の理由こして『鐵道の公傷者は所謂產業戰爭の勇士で勇敢な爲め負傷したのだが

矢張 父兄其他の寄るべの溫き家庭で餘生を送り易くする方がいゝので』こ優しい當局の御言葉だつた(東京)

社會主義者こ放尿
山崎辯護士に科料申渡

社會主義者にして辯護士である山崎今朝彌氏に係る警察犯處罰令違反事件の正式裁判の公判は二十四日午後二時から東京區裁判所松崎判事黑川檢事及び辯護人布施、入山、松田、赤井外數氏列席の上開廷したるが

事件の筋は 昨年十二月十一日午後十一時氏は社會主義同盟の事務所である麴町區元園町一丁目四番地の路上に於て放尿したこて科料五圓の申渡しを受たのであるが當日證人こして出頭した麴町署巡査福岡福五郎氏こ山崎氏こ對決の結果放尿場所は溝の中でなく溝の中の間違ひであつた陳述終るこ黑川檢事は證據十分にして科料三圓の求刑に及ぶこ山崎氏は起つて『深夜

人通りも 無い所の溝の中に放尿する事は多數の人も之を行ひ自分も何等道德にも反するものこ思はず從つて今後こて改むる考へは無いがなるべくなら無罪にして欲しきも有罪なれば三圓や五圓では懲戒にならや極刑に處せられたしこ檢事に喰つてかゝり各辯護人は交々無罪を論じて審理終結したが即決を以て科料五十錢を申渡した

陸上競技大會
申込者多し

朝鮮體育協會主催の陸上大競技會は既報の通り着々準備進捗しつゝあるが競技參加申込者も既に四十餘名に及べるが三月の締切期日迄には數百にも及ぶべき見込なりこ猶十哩廿五哩マラソンに對する走路は杉工學士の手にて

憤怒の刃
姦婦を斬苛む

に研究中であつたが五里津街道即ち京城牛耳洞線を候補地こして近く該委員實地踏査を爲すべしこ

釜山府內富民洞玉致洙(三〇)の妻の梁木蓮(二九)は常に夫が船乘りの稼業の外泊勝ちなる所より附近に理髮職を營む馬相龍(三三)の

小生氣な姿 に思込み目を忍ぶ媾曳の度重なれば天知る地知る人が知るで早くも近隣の噂に上り遂には夫玉致洙の耳にも入つたので玉は憤怒の情押へきれず無念の刃を磨きすまし機會をねらふ折柄二十二日夜ソワ〳〵こして外出したるを時こそ來れこ後つけ行けば果して附近の某所にて

密會の現場 をつきこめ姦夫姦婦共處嫌くなさばかり怒鳴込みたるにぞ姦夫馬はビツクリ飛び跳早くも姿を晦ましたがかたへに慄く小鹿を足取り手取り我が家へ引きずり込み捻じ倒し馬乘りこなり己憎みても餘りある奴こ豫て磨ぎ澄ましたる菜切庖丁で

鼻柱と上唇 を切り落し小鹿が赤けに染まりて狂ひ廻れば益々慘忍性は高潮し所嫌はず傷けたる揚句更に兩足を擱んで兩股を引裂かんばかりの處に近隣の者數名驅けつけ漸く取沈めたがさてソリヤあんまりだこ妻が本夫を相取り直接檢事局に

告訴を提起 したが一應警察で取調べで目下告訴は釜山陸署に廻付せられて双方嚴重に取調べ中である(釜山)

婦人と家庭

追々春に向ふほご 眼の衞生が第一
酒こ煙草は眼を害する
根本博士五十年の實驗

激しい風強い光厭な色不潔な空氣すべて斯ういふものは眼を刺戟して病氣を起させる原因になる白皚々の雪の野原に久しく眼を晒して居るこ忽ち眼を惡くするつまり

雪の刺戟 に負けるからである紅視症こ云つて森羅萬象か悉く赤く見ゐ更に涙が出て視力が薄くなる等は其の激しい狀態である色彩から云へば眼を刺戟する色は黃色橙々色で青色が最も良い實際の綠樹が讀書に疲れた眼に休養を與へるのも卽ち此理屈で机掛やカーテンに藍色を使ふのも此理に合ふのであるが其故に龐なごにも青色を用ひれば

至極衞生的 であるし電燈の強い光線を柔けるにも青色の笠を應用すれば理想的である又酒こ煙草の濫用は眼に對して大害のあるもので粗惡な煙草強いニコチンを含用する煙草を濫用する者の眼は常にごんよりこして如何にも生氣なく見ゐる卽ちニコチンの中毒から眼の結膜に加答兒を來し遂にニコチン弱視症に陷るのである其結果

緻密な文字 が見ゐずに又明るい光線よりも曇つた光線の方が寧ろよく物が見ゐるこいふやうな變則な狀態に陷り更に激しくなるこ全然見へなくなつて仕舞ふ酒の害は更に煙草よりも甚だしいので酒の中毒から起る病氣だけでもアルコール性弱視眼筋障害夜盲症瞳孔障害等病症なごこ澤山あるが酒が原因で起つた眼病でなくても眼病に罹つた者が

酒を飲んだ が爲めに益病勢を増進させる事が頗々こしてある追々春に向つて乾燥した風が吹く頃になるから此際眼の衞生は頗る大切である根本博士は其の實驗衞生法に於ける眼の衞生に就て次の樣な事を云つてゐる『世の人は朝起てから顏や髮を洗ひ中には身體を冷水摩擦する人もあれご眼や耳を洗ふここは殆ごない然るに

余は冷水浴 を行ひ終れば今度は清潔なる水を比較的深い桶に充たし是に顏全體を浸し其の中で眼を開いてゐるここ約卅秒時それから顏を出して乾いた手拭で輕く眼をおさへて拭ふ五十年の間一日も缺さず此法を行つてゐる』云々(東京)

女子の智識慾
仁川女學校の卒業生
希望の花は……甚麼に美しいか

學びの窓に四歲、校門の柳が嫩みごり吹く三月の末には花やかな希望を包むで『卒業生』こして母校を去ねばならぬ若い娘達の

優しい胸に ごんな楽しみが輝き榮てゐるか、仁川高女學校では今年三十六名の卒業生があるが何れも張り裂けるやうな溌剌たる若い希望の下に何れも行く智識慾を包み切れずに境遇を破つても上級學校に進みたいこの傾向を明かに現して居る今の處ではまだ全部の卒業後の方針 は定まつてないが

中出ただけ では共立女子職業學校が二名京城敎員養成所が四名、京都府立高等女學校の五年に一名音樂學校、東京女子高等師範學校女子醫學專門學校女子大學美術學校なごへ各一名宛の希望者が出て居る それから官廳銀行會社等に傭はる希望者が今三人ほごなるが其他の生徒は尙未定で多くは卒業後家庭にあつてお針の稽古でもし乍ら婚期を待つこ見るべきであらう之等に就て藤井仁川高女校長は語る

遷り行く思想
職業に對する了解も出來た

女子の思想が因襲的消極主義から脫け出て淸新なる積極的思想に傾いだ事は著しい事實である昨年當りから稍職業に對する了解が出來たのも其一つで現在の女學校程度の敎育に飽足らぬ素振があつて更に

適度の勉强 がしたいこの傾向も其一つである現に上級學校へ入學希望を申出て居る者の外にも其多數は高女卒業後に或は裁縫實科的の者か若くは高等科こ云ふ五年六年の高等敎育を受けたい、進みたいこ希望して居るのであるが朝鮮に尙ほ其の敎育機關が無い爲に空しく阻止されて居る狀態である

女子敎育 の程度が男子のそれに比して此機關の缺如せるが爲に著しい懸隔を生じて居る事は女子の爲に遺憾である のみならず將來家庭の人こして男子の爲にも物足りなさを感ぜられるゝ不幸が伴ふのである今や內地の各都市では既に學年延長がある高等科の設けがあるが

朝鮮も早く 實現して欲しいものである蓋し女子の智識慾は現在の高女程度で總て滿足せられてない事を知らねばならぬ(仁川)

貯金實話懸賞募集
貯金局の試み

遞信省貯金局では貯金奬勵資料に資する爲め貯金實話の懸賞募集計畫をなし左の通り發表した

一、一般の模範こなり且つ實行し易き貯金の實話にして共奬勵資料に適するもの 但し公表差支へなきものたるこさを要す

一、貯金の行者は個人たるこ團體たるこを問はず又時代及び場所に制限なし

一、記述の體裁は說話體、小說體等何れに依るも可なるも貯金の動機實行方法、成績、運用方法等可成詳細に記述し數字を以て示し得べきものは之を示すを可こす

一、投稿者は必ずしも實行者たるを要せず

一、用紙は半紙にして書體を明瞭に認むること

一、原稿は貯金局長宛こし上封へ投稿者の住所氏名を記載し且見易き箇所へ朱にて『懸賞應募』こ標記すること

一、懸賞金額
一等 百圓 一人
二等 五十圓 二人
三等 二十圓 五人

一、投稿の締切期日大正十年三月三十日限こす

一、當選は當局に於て之を行ひ入選者氏名は官報等にて發表す

本町の火事
廿七日午後三時頃本町一の四九牛肉商黑岩八外三名所有の牛油製造場から發火同所一棟を燒却同四時二十分鎭火した原因は牛油製造の爲め火を焚いた其殘火から損害は建物千百圓製油三百圓合計千四百圓であるが同所は日曜の場所で而も留守中の事こて一時は大混雜を呈した

おさご敎會
▲日蓮上人研究會 三月一日夜八時旭町護國寺に於て例會開催、池見司監の本尊秘議講話講施に會員感想談ある由、一般の來會を望むさ

今日の物價
(明治町公設市場調べ)

品目	種類	單位	價格
米	一等米	一升	二十四錢
味噌		百匁	六錢
砂糖	白	一斤	三十三錢
同	赤	同	三十二錢
牛肉	上	百匁	四十五錢
同	中	同	三十四錢
豚		同	四十五錢
鷄		同	八十錢
鯛		百匁	一圓
マグロ		同	自一圓至一圓廿錢
鯖		一尾	六十錢
大根		百匁	自一錢五厘至二錢五厘
人參		同	五錢
牛蒡		同	十四錢
小芋		同	十錢
蓮根		同	十七錢
馬鈴薯		百匁	五錢
葱		同	五錢五厘
ホーレン草		同	十七錢
ウド		同	自卅五錢至四十錢
水菜		同	六錢
玉菜		同	八錢
玉子	十個		自卅錢至四十一錢
煉炭		一箱	一圓三十錢
薪		一貫	一圓二十錢
木炭(根)		一俵	一圓

春が來る
鐘路小學校常科四年 宇山雄三

春!!春!!春!! 春が來ます。あたたかい春が來ます。小鳥のさへづる春が來ますよ。うつくしい春がね――。だけれごも僕にはうれしくない。ごうしてつて、お母さんが病氣だもの。木や草にはうれしくこも僕にはごうしてもうれしくない。あたたかい春。きれいな春。山や野をかざる春。にはのたち木はたがひになにかいつてゐるやうに、きらきらこ葉をすり合してゐる。あたたかな春。美しい春、だけれごもやつばり僕にはうれしくない。

はげ山
鐘路校常科四年 宇山雄三

はげ山はげ山はげ山 朝鮮山は皆はげだ はげ山見にゆこぞ それ見にゆこぞ はげ山見たら 小松が二本 けやきが三本 ならんでたつてつた

だんご
三坂小學五年 初子

はちの中から こび出した 白い〳〵 だんごめが にっこり笑つて こび出した まあるい〳〵 まつ白い おかほはまるで 月のやう

僕はかんだんけいです
龍山小學校二年 岩井靜夫

僕は學校のかんだんけいです。いつも板かべのくぎにかけられてゐます僕は朝もひるもばんもおきてゐますので、ねむたいですが、だれもねさしてくれるものがありません。朝になつてほつちやんやちようちやんが來るこちきに先生が今何度ですか、こききますこ、ほつちやんやちようちやんが見てくれます。そして先生がかみにかいておきなさいこいひます。

種苗目錄進呈 京都七條大宮西入 田中種苗園

資本金六百五拾萬圓 積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話(一九五六番)四〇番五八〇 振替貯金口座京城八一〇一番
同 龍山支店 京城府漢江通り拾參 電話五五二 振替口座京城一八〇三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務扱申候

捕雀用極上等網綿製 カスミ網 高サ六尺三間 三圓七十錢 高サ六尺三間 二梱用 二梱機用五圓六十 圓
前金に限り送料負擔 代金引換送料貳拾貳錢
朝鮮京城永樂町 吉備商會網部 電話三一四番 振替京城四三二八番
捕雀の時季は今です カスミ網は小供でも張れます一時に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みこ運動にもなります

資本金壹千萬圓 頭取安田善三郎
株式會社 百三十銀行京城支店 京城本町二丁目 電話長五八番 振替貯金京城一九四三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候 爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

ゴム靴
本所ハ數年來ゴム洋靴及ゴム鮮靴其ノ他ゴム品製造ニ努力シ爰ニ多年ノ研究ヲ重ネ今ヤ其ノ研鑽ヲ遂ケ且ツ工場ノ新築ナルモ終リ愈々之カ製造ヲ開始セリ
朝鮮ニ於ケル精鍊的ゴム靴製造ハ本所ヲ以テ其ノ鼻祖トス就中ゴム鮮靴ハ世界中獨リ本所ノ製造アルノミ
本所製品ハ關稅及上低等ノ關係上價額ハ內地品ト比シ一割以上低廉ナルヲ以テ提供スルヲ得殊ニ防寒防暑及防水ノ三德ヲ有スル履ク陸續御注文アランコトヲ

種類		小賣代價
鮮靴	小	貳、五〇
	大	貳、五〇
洋靴	六文七文以下	一、四〇
	八文九文以上	一、七〇
	十文以上	貳、五〇

送料一足ニ付三十錢 十二足以上ハ特別取扱 地方特約店希望者ハ本所ニ問合アリタシ
製造所 京城龍山元町一丁目 大陸ゴム工業所 京城鐘路通一丁目四七 右工業所總販賣部 元昌洋行 電話七六 振替七二三五

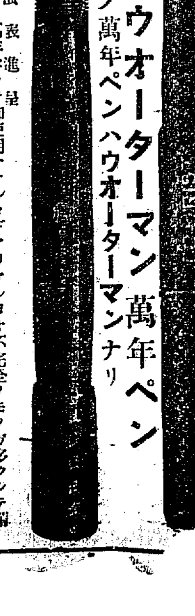
大分セメント出張所 ポイント、クロッシング鐵道用品機械器具 專門製作修理 京城府漢江通七番地 株式會社龍山工作 龍山電話六二八番
大分セメント 特約店 京城府漢江通十三番地 槌本商店 電話五六三番

大日本優等清酒 白鶴 品質純良 衛生無害

製造元 攝津御影町 嘉納合名會社
發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田合名會社 電話一三七番 振替京城二四五

船具 塗料 諸油 金物 商 村谷吉藏本店 仁川本町四丁目 電話五十六番 電略(ム) 振替口座京城五九番
京城南大門通五丁目 京城出張所 電話三七一番

能谷醫院 電話二五〇 仁川山手町二

絕對にインキの漏出せざる 米國製 ムアー萬年ペン 米國製 ウオーターマン萬年ペン 理想ノ萬年ペンハウオーターマンナリ

價格表進呈
皆様ハ今日迄種々ノ萬年ペンヲ御使用ナサレタデアリマショオ不完全ノモノガ多クシテ御不足ノ出來ヌ事モ既ニ御經驗デアリマシタ
弊店ノ十數年來販賣致シマシタ世ノ信頼ヲ集中セル(ムアー號)ト(ウオーターマン)ハ構造巧妙ナル點ニ於テ世ノ好評ヲ博シツヽアル品デアリマス
1、先ツ萬年ペンハ完全ナル點ニ於テ信用アル文具店ノ撰定ガ第一デアリマス
2、萬年ペンハ先ヅ信用アル文房具店ヲ御撰定アランコトヲ望ミマス
3、シノサキハ朝鮮ニ於ケル文具店ノ元祖デアリマシテ其萬年ペンノ御引立ニヨリ十數年來信用ヲ博シ今日ニ至リマシタ
ノ事ニ致シマセン故ニ弊店販賣ノ萬年ペンハ右ノ品十數年前御買求ニナリマス他店ノ萬年ペンノ信用ヲ落ス樣ナ不利益ナマネハ致シマセン
測量器械 文房具 運動具 京城本町一丁目(郵便局前) シノサキ商店 電話一一三六四 同一八八 振替五八〇四三番

仁川本町 白神洋行 洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切 金物商 月刊物價表御申越次第進呈 京城南大門外 白神洋行支店

此の上なし支那[illegible]の官限の大暴落[illegible]に一層の輪をかけ其[illegible]ないこあつて益[illegible]來たので[illegible]財政[illegible]に工廠だ▲處が[illegible]奉天の東三省官銀號から二千五萬元の融通を受けて[illegible]ついだもの、元[illegible]の注射や呼び藥で全快はとても覺束ないのは極めて明白なる事實と云はねばならぬ此の財政難を救濟し切り拔[illegible]まらない。例令は昨年十月頃ら鮮銀に對じて森林擔保の百萬圓借款說の如きが夫れである、[illegible]不幸種々の迂餘曲折を經て不[illegible]此の[illegible]は過ごされるかは知れないがトテモ長續きのせぬのは前述の通り矢張り此の際一と思ひに根本的の大整理を要するの[illegible]同時に[illegible]の產業發達を期し以て其の完整を期するより外はあるまい、產業の發達は交通の整備に俟たねばならぬにも拘らず[illegible]の親善[illegible]して都合の[illegible]時[illegible]是れ[illegible]高調してるのも相手にしふるが如きもの[illegible]るのに顧みて日本當局も少[illegible]張使と中央政府と[illegible]へ宛て[illegible]策なるものが電請されて來たのは既報の通りだが其內にはしは奉から寧古塔を經て吉林に[illegible]れに低利資金を融通して彼等の生活を安定せしむるは急[illegible]で、奇妙と云はねばなら[illegible]の如き事が實現したら[illegible]資金を融通して彼等の先決[illegible]てる[illegible]は[illegible]したものだホットウの汽車を走らすのではなくて例の一流の口車に乘せら[illegible]のでは[illegible]ないか、チド牌を占めて貰はなければ日本計りではないお手許が何時までたつても財政困難途に[illegible]

三百萬圓を投じて 建築美を誇らん

驛前には大ステーションパーク 豫算が通過したら九月から起工

南大門停車場改築問題

南大門停車場改築問題――夫れは多年來の懸案であるが果して何うなり行く事であらうか、文化渦巻く都の玄關にあの古墳から發掘した埴輪のやうな見るに堪ない建物が十年依然として酷使されてゐるのは『あまり見ともよい事でない』と停車場夫れ自身が物語つてる然し今期の議會には既に**三百萬圓**の豫算案が出されてゐる蓋し該案が如何に消化されるか夫れは國政の大俎上に將に料理されんとする未決の問題であつて此處に豫言すべき限りでないが、若し同案にして可決を見るとしたら愈本年の九月初旬から先づ基礎工事に着手される、今鐵道當路者の目論める所を見ると現在驛前の大廣場は約**二倍以上**に擴大され通運會社の建物や附近の家屋は除去される、そこには擴大なるステーション公園が絢爛綺の如き敷石を凝らして商舖門醒むばかりの美觀を描き出す、驛の建物は六尺の土盛をして一段高く中空に築き上げられる、建物は總化粧煉瓦張りの堂々たる洋式二階建で廣い地下室も附けられる此の**地下室は**驛務取扱所及倉庫に充當され第一階には貴賓室、玄關、待合室、切符賣捌所、鐵道案內所、手荷物取扱所、自働電話室、商品陳列場小賣店舖、兩替所、自動車人力車切符賣捌所、洗面所、化粧室、郵便電信扱所並に兩便所を設けるなど設備完全せざるはなく更に二階には常務員宿直室、同講習所を始めとして**娯樂室及**西洋料理店を特設し（ホテルは設けず）出入人士の便に供する計畫である、尙ほ列車の發着すべき大ホームは地下室の正面に設けられる關係上乘降客は第一階から階段を上下する仕組である、此ビルディングの總圖案は滿鐵苦心の調製に係るもので外觀其他の裝飾は本邦建築界の泰斗たる東大工科學長**塚本博士**の考案を仰ぐ豫定とか若し夫れ南大門驛の改築を見るに至らんか巍峨たる北漢山の雄姿を背景として高く天表に冲立する一大建築物は停車場公園の美觀と相俟つて滿鮮唯一の壯觀を呈すべく、方幾百間の驛頭の地上は眞に半島の文化を指示すべき模範的縮圖たるの光景を描出するであらう

東宮御風氣 極めて御輕微

東宮殿下には昨朝來突然輕微なる御風氣に罹らせられ御靜養中なるが東宮御所員の語る所にては御風氣は極めて御輕微にて決して御心配申上ぐる程ではなく勿論御渡歐御出發迄には御全快あらせらるべしと思はると（東京發電）

御旅程變更 御着英は五月八日

東宮殿下には愈三日御豫定の通り歐洲の御旅に御發輿あらせらるべく殿下をはじめ奉り各供奉員は準備のため大多忙を極め居れるが最近英國皇室の御都合にて御着英御延期方御內電ありたる由なるが右につき殿下御出發には變更なく四月三十日御着英の御豫定を五月八日御着英の事に變更相成るべしと承る（東京電話）

『七可死』が標語 內地に潛在して居る

不逞鮮人の陰謀團

東京市內を始め各地に潛在せる不逞鮮人中特に過激な陰謀團があつて彼等の與り手たる暗殺の計畫を進めて居る事は夙に其筋で認めて居たが彼等の魔手は益**惡化し**目的の爲めには手段を選ばねこいふ風なので益警戒を嚴にして來た殊に浦潮方面に居た不逞鮮人中の一隊が過去一ヶ月間三回に亘つて內地に入込み巧に出沒して當局の心膽を寒からしめて居るが彼等の目的は元より祖國の獨立にあて此目的に邪魔になる者を除き去らんとする者だが近頃では**日本人**に對する理由なき反感から兆癡に觸る奴は鮮人の別なく殺して了へこいふ際な兇暴な心持になつて居る彼等は『七可死』なる標語を以て邪魔になる巨頭の暗殺を企て其七人は內地人の某々大官鮮人の某々高官及某氏等で先頭者死した〇〇〇氏も**其中の**一人だつたが氏の急死により今後同團は殘つた『六可死』に向つて飛躍せんとして居るが其筋の取締も亦嚴重になるであらう（東京）

閑院宮邸に怪漢現はる 赤阪署で取調中

昨夜八時頃麹町區永田町閑院宮邸に一名の怪漢現れ元帥宮に御面謁を乞ひ今にも玄關內に闖入せんとする權幕なるに大騷ぎとなり宮家にては直に東京憲兵隊に速報せるより憲兵急行し暴れ狂ふ怪漢を取押さへ一應取調の上赤坂署に引渡したるが右怪漢は東京府下千駄ヶ谷米搗業大野順太郎（三二）にて狂人らしく申立て居るも別に精神に異狀なき樣にて同署にては尙引つゞき取調中なるが當夜宮殿下には赤十字總會に御臨場御留守中なりしこ（東京發電）

華頂宮邸へ押掛け 食事を強要す 勞働者風の男二名

二十八日朝九時頃華頂宮邸に勞働者風の男二名押懸け食を強要するより同邸の急報に接して出張せる憲兵の手に取押さへ嚴重取調中なるが時節柄警戒嚴重なり（東京電報）

大谷光瑞氏 飄然大阪に現る

學生を募つて上海に送るのも一つの用件

神戸港外の諏訪丸に船中生活の大谷光瑞氏は二十六日朝飄然上陸來阪して工業試驗所や知己を訪問、午後は相愛女學校樓上に一寸立寄つた、相變らず元氣旺盛頑丈な體軀に笑み滿面に湛へて語る　今度の旅行は生活の資料を造る爲で夫れも怎うやら**半分は成功**したやうですから早速東京へ出寛けやうと思ひます私のやうな貧乏人は年が年中東西に奔走しなければなりませぬのモ一つの用件は學生の募集です私は從來學生を養成し既に大正七年にも四十人ばかり上海に連れて行き大體の修行も濟みましたから第二回を募集して見たいと思つて居ります學生は十三四歲から**十六七歲迄**の少年で體質の强壯な性質の溫順な中產以下の家庭に育つた者を選擇しやうと思つて居ります一體日本の教育界は劃一主義で誰も彼れも同じやうな人間を造ると努力して居ります私等のやうな海外で活動する者には然うした教育に依つて人間としての天賦が少しも發揮されて居ない者の使途を知りませぬ其處で私自ら**秀才を擇び**其個性に適應した教育を施して見たいと思つて居ります全國から何名募集するか知れませぬが是を來月十日頃から神戸大阪京都奈良東京の各地で私自身一々試驗し其中の適任者を上海に連れて往かうと思ひます云々（大阪電報）

新任京畿道警察部長市村慶三氏

平和博覽會へ 米國から敷地交渉

英國からも規模の照會 思はるゝ來春の壯觀

東京府主催の平和記念大博覽會が明春三月上野公園に開かれる事は世界各國に打電されるや早く、**英國政府**から日本政府へ對し其規模に就て照會があり、更に米國からは代理大使を通じて產業教育、娯樂のために十萬坪の敷地提供方を交渉して來た、右に就て阿部商工課長は語る『今度の博覽會は從來の如く只我國のみの如くに考へられてるかも知れぬが、歐洲大戰後の世界各國は吾れ先にと戰後產業の發展に資するため何れも博覽會を催さんと目論でゐたのは事實であつた既に**我國でも**各國に負けずに世界博覽會を開く計畫も建てられた然し種々の都合上から中止となつたともある程で此度の平和博覽會に對する世界各國の態度は至極愼重なものであつた、其矢先府主催とは云へ平和博の名目の下に大博覽會を開催する運びになつたので英米二ヶ國から斯くは照會に接し敷地までの交渉があつた、之れに依つても今回の平和博は事實上の世界的大博覽會で**當局でも**一層努力して列國を驚嘆せしめるやうな者を開設しなければならない尙計畫に對しては政府でも大に援助を與へて出來るだけ誠意を現して貰いたいとである、何れにせよさうしへると云はれたから非常に心强た情勢になつて來た以上出品物に對しても十分考慮を拂ひ各國からの注文を一手で引き受けるやうに心懸け出來得るだけ戰後我國に於ける產業の發展狀況を**世界各國**に知らしめたいものである』右米國よりの敷地交渉十萬坪に對しては何れ第二回の協議會を開いて回答する筈であるが申込み十萬坪が不可能なれば三萬坪にても可なりとのことで手狹き上野に空地がないので如何にすべきや考究中である（東京）

巡査、三名の強盜と格鬪

二十六日午前一時頃全北沃溝郡開井面通使里酒幕柳在春方へ強盜三名押し入り柳在春の妻を脅迫し現金十圓を强奪したるが主人柳は隣を覗び通使里巡査駐在所に急報したる依り詰合の鮮人巡査崔蒙己氏は最先に現場に馳著き捕縛せんとせるに賊徒は多數を恃み路上に飛び出し崔巡査と大格鬪を始め賊は棍棒を以て亂打せるも崔巡査は屈せず格鬪を續け居れる間に同駐在所巡査近藤正郎氏現場に馳せ付け協力遂に三名を逮捕したるが兇漢は沃溝郡大野面地境居住金仁朱（三三）崔三調（三〇）崔點道（三〇）にして崔巡査は打撲傷數ヶ所を蒙りたるも其勇敢なる行動に依り犯人悉くを捕縛し得たり（群山）

明治公債の營業停止

東京市所在有價證券割賦販賣營業明治公債株式會社は本年一月廿日附を以て主務大臣より賦拂金の收受並に新規賦販賣契約締結の停止を命じたる旨今回京城府へ通知ありたり

列車中の殺人 犯人の目星付く

同車した怪しい男と一人は阿野の甥

去る十九日午後七時三十分東京驛發一二等急行列車が濱松驛を發車後廿日午前一時四十分頃同車から三番目の第二八五七一號一二等寢臺車內で何者かに殺され居りし阿野德次郎（六一）の加害者嫌疑者に就て其後探聞する處によれば十九日七時頃東京驛に來りて阿野の乘車を確かめた上**阿野の寢臺に近き寢臺を註文し**一號と五號の空席ある事を聞きたる後餘り阿野の寢臺に近すぎるからとて阿野の向側に當る二十一號を註文の上東京、名古屋間を買ひ置き東京よりは乘車せずして七時十五分橫濱驛に來り東京より買ひ置きたる寢臺二十一號に乘るこて乘車せし會社員風の自稱杉原進（三三）位の男が手提**鞄の外に長さ九寸巾四寸位の新聞包**及び四廿位の新聞包みを所持して乘車せしが廿日午前四時十分名古屋驛にて下車の際は新聞包みを所持せぬ上同人の擧動に不審の點あるより列車ボーイが怪しみ前記の新聞包みの有無を尋ねしにあれは菓子包みで列車にて全部食し終れりと答へ其の從姿を消したりこの事實を探知せしが其の外**嫌疑者として**は阿野の甥にて大阪北區神橋筋二丁目一〇九鐵工業阿野政吉長男卯三郎（二〇）と云へるは隱れなき不良少年にて常に叔父（阿野德次郎）が死亡せば資**產二十萬圓は全部自分が貰はれる**と語り居りし非常に黑羅紗の詰襟の洋服を著て步き居り度々阿野家に金の無心に赴き時には亂暴を働きて家人を困らせしと云ふ事を聞き込み其の筋にては右兩人共有力なる嫌疑者として目下行方嚴探中なりと（東京發電）

平和を破つた バルカンの一角

黑塞國交斷絶 長瀨鳳輔氏談

黑山國がゼルビヤに對して神聖戰爭を布告し形勢重大なりこの外電を齎し參謀本部に長瀨鳳輔氏を訪ふこ氏は語る　モンテネグロは人口五十萬で我國の四國の半分位の微々たる小王國であつたが歐洲大戰の獨逸軍の爲めに**セルビヤ**と共に一擊の下に蹂躙され國王は國外に逃げ出したが大戰終了後、王制を廢してセルビヤと合併してユーゴースラビヤ國を建設したのであるその後モンテネグロに廢王を擁して立つた王黨の復辟運動が起りセルビヤに對して斷へず小競合を繰返して居たがモンテネグロは何分にも山又山と云ふ天險で容易に**攻寄る事**が出來ないので今日迄紛亂を續て居たのである『神聖戰爭』はマホメット教徒が他宗教徒を相手に鬪ふ時に用ひる言葉でモンテネグロにも少數のマホメット教徒が居るかも知れないが電文が簡單なので意味が徹底しないがセルビヤに對して獨立戰爭を起したものと思はれる伊國の現皇后がモンテネグロの王女である關係上同國が**尻押をし**て居るのではないかと疑はれる點もあるこの問題に對して世人は餘り注意してゐない樣であるが今後の成行は相當に興味がある事と思ふ歐洲大戰の傷痍が未だ癒ない內に平和はバルカンの一角から崩れ掛つたのは一事を見ても明かな事で決して歐洲の將來は樂觀は出來ない私は更に近き將來に歐洲に於て大戰が生じはしまいかと**危まれる**列强は獨逸を倒したが今尙かうして難問題の爲に紛糾してゐるのは丁度茶番狂言でも見てゐる樣で大なる戰亂は今や漸く喜劇化しつゝある云々（東京）

鼠疫蔓延 防疫材料不足で

滿洲里頗る危險

滿洲里には目下醫師二名看護長十二名看護人二十二名が極力ペスト防疫に活動中なり而して防疫費の缺乏甚だしく防疫に必要なる材料すら不足し隔離用車輛六十餘輛あるも尙不足を感ずる狀態にて衛生員等は材料不足の爲め徒らに手を拱きて此の恐るべき惡疫の跳梁に委するの止むなきに至り市民は日々其の脅威に泣きつゝあるの狀態なり二月二十日の如きは一家より二十五名の屍體と十五名のペスト患者を發生した滿洲里の救援は正に眉毛を焦しつゝある緊急狀態である

乘車券の密賣 防疫徹底覺束なし

哈爾賓のペストは二十一日新患十一名、二十二日十三名を發生したるが之にて累計二百二十二名に達せり二十二日ドクトル、グヂッソ第二百十二待避驛にて滿洲里より來れる特別列車を檢疫せしに僅に客車二輛に對し乘客實に百九十二名ありたり車掌の談に依ればアンダリのみにて百四十二枚の切符を密賣したる狀態なれば到底防疫の徹底を期し能はざるべしと

東宮御渡歐 祈願祭 三月三日京城神社にて

京城府にては來る三月三日皇太子殿下御渡歐遊ばさるゝに就き當日午前十時より市內南山町大神宮に於て盛大なる祈願祭を執行し、殿下の御安康を祈禱すべしき尙市內小學校及普通學校にても各生徒代表を選出し各學校長之を引率して定刻參拜するこに決定せる由

所澤滿洲間大飛行計畫 陸軍航空部で

三月末實行の豫定

陸軍航空部に於て所澤滿洲間の大飛行計畫成り三月末を以て實行の豫定なり（東京電報）

他人の艶書を開封し 女を口說いて捕まる

府內貫鐵洞一二五第一旅館投宿京城郵便局雇員金斗河（二〇）は去る二十四日自己の取扱ひに掛る郵便物中に差出人平北雲山郡北鎭敎會內金邦平受取人進明女學校寄宿舍通部內方某こした封書があつたのを竊かに拔き取り開封するこ頗る艶つぽい筆に成る戀文なので急に妙な氣を起し二十六日の非番を利用して該學校に押し掛け方に面會を求めたが怪しまれて其の目的を達しなかつたのに悶々敷しく居直つた處から事情發覺し鍾路署に連行目下郵便物法違反として淺井部長の手で取調べ中

果樹園主に說諭願

龍山漢江通十一番地果樹園主菊田久男（三五）は高陽郡漢芝面梨泰院李辰太より龍山憲兵隊に金額返還の說諭願ひを差出されたが其の內容を聞くに久男は梨泰院所在朝鮮軍用地に殘存せる果樹を金三百二十五圓にて李辰太に賃貸契約し手付金**百圓を**領收せるものなるが久男の其筋に申立てに依るこ該果樹は大正八年十一月廿日頃大西組の經營に係る地上に現存せる果樹を金九十圓にて買受け同月廿五日前記の通り賃貸したもので之には軍經理部當局この間に於て或種關係を有し居れるが如く告げた樣であるが其**事實は**甚だ曖昧なる點あるより其筋にては目下取調中なるが右に就き軍經理部某主計は語る『龍山に師團設置以前は某其他の人々に條件附で貸地したものであるが大正七年十一月末に取上げたものである、當時果樹の植付ありたるものに對しては**特別の**詮議を以て買上げ又は果樹取除を或る時期まで默許して置つた次第で今日の處では絕對に許容した者がない然るに菊田某が該地上物を恣に賣却したこすれば甚だ奇怪千萬である過日龍山署よりの照會に依り回答して置いた筈ですが全體菊田某は宜しくない

電車立往生

廿六日午後十一時卅分頃鍾路三丁目停留所附近で東大門行第五十二號電車の車軸が折損して脫線し東大門線不通となつたので京電より技手職工出張應急修理を了り午前零時五十分修理を了り運轉を開始せりと

小火

二十八日午後四時過ぎ府內通義洞一四〇李誠雨方物置から發火したが急報に接して馳付けた消防隊が直に消し止めた損害三十餘圓で原因は附近の金昌順次男玉德（九）が同家溫突焚口傍に積み重ねてある枯松葉の上で燐寸を擦つたからである

藝界

▲浪花節…三日から出雲名物安來節と一行で開演の筈…であるが一行中には追分の野村小市、浪花節の天中軒照月、其他劍舞等餘興澤山である。尙希望者には唄三味線、踊振付迄敎授し、飛入も歡迎する由

地獄耳

府內に於ける內地人藥商の線香賣上數は二月一日より十日迄に於て一萬二千九百四十七本である、一月同期の一萬八千八百三十四本に比較すると激減不少を呈してゐるが▲一月と二月とは自ら事情が異なるから賣行不振も當然のことだ之れを平月に對照すると尙好況を示してる▲何んと云ふても京城の花柳界は相應の人氣を保つて居るが之れは一面に於て市況の好不況を卜するものだらう

緩衝機（投書歡迎）

師團司令部へ 一在鄕軍人

第二十師團司令部へ御伺ひ申上げます步哨線に在る步哨一般守則の一部に『步哨の命ずる所に從はざるものあれば射擊すべし夜間步哨に近づく者あれば銃を構へ『誰か』と問ふ若し呼ぶこと三次に至るも尙答へざる時は射擊すべし』とありますが沿線等外國の守備兵には此守則は適用せられないのですか疑はしき者步哨線を通過せんとする時は如何にすれば宜しいですか在鄕軍人として平素より心得て置きたいと思ひますから此點御敎示を願ひます

內地人看守募集

來ル三月八日午前九時當所及各監獄ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所若クハ監獄ニ就キ承合スベシ

十年二月　朝鮮總督府看守敎習所

大正十年春季　種苗代價表　附說明入

東京府淀橋町　郵便振替　日本種苗株式會社

進呈　特許商標の理論及び出願要項を說明せる特許の栞と題する美本を呈す希望者郵券貳錢送

大阪道修町　石特許事務所

不老長生精力增進　疑弱諸病最高滋養　何首烏　家庭治療の栞　病者の寶　無代進呈

大川醫學士が極めて分り易く且詳細に確かなる萬病家庭療法を記載す故必ず最善の療法を發見し永年の苦を免かれ大なる幸福を得べし　特約販賣者募集　回生堂

天下の名釀　白鶴

發賣元　仁川府本町　合資會社　增田屋商店

支店　京城南大門通五　增田屋支店

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　七百六拾五萬圓

預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲關東州及亞港ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候

朝鮮京城南大門通　振替口座京城三三三番

總裁　美濃部俊吉

朝鮮銀行

支店出張所　內地　東京　大阪　神戸　下關　朝鮮　釜山　仁川　平壤　鎭南浦　元山　群山　木浦　羅南　大邱　會寧　新義州　淸津　滿洲　大連　旅順　營口　遼陽　奉天　奉天新市街　長春　吉林　安東縣　開原　四平街　鄭家屯　哈爾賓　傅家甸　齊々哈爾　滿洲里　支那　上海　天津　濟南　靑島　露領　浦潮斯德（貨幣交換所）ハバロフスク　右ノ外倫敦、紐育、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

時が來た　千里底跣足袋　ボックス皮網代底　麥稈經木帽子　勞働用

名古屋市東區南外堀町九ノ五　中京商事合名會社　滿鮮部

優等淸酒

福岡縣三井郡山川村　釀造元　富安本店

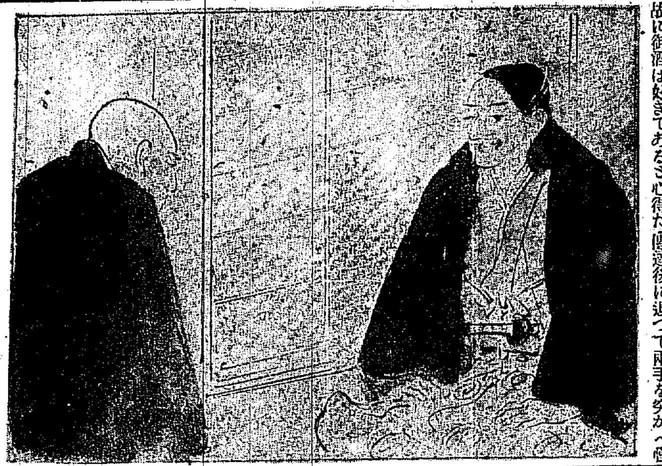
京城永樂町二丁目　販賣元　富安支店

慶安太平記

小金井芦洲講演

第一一二席

傳『其次は第三で邪淫戒と申して邪なる淫樂、妄語戒といふて僞り嘘りを言はぬと、第五には殺生戒といつて物の命を奪らぬ事、これを五戒と申すのだ』正『ホヽウ、イヤ夫れはどうも飛んだ失禮を致した御用捨に預かりたい、然らば御僧は酒も飲まぬ、肉も喰はぬと仰しやるか』傳『勿論』正『嘘僞りも言はなければ物の命も奪らぬと仰しやるのだな』傳『如何にも……』正『左樣か三島の宿の明神前の蔦屋で晝食に鰻の蒲燒、煎鳥などで酒を飲つてお居でになつた所を手前拜見をしたが』傳『ゲーッ』正『夫れ故に御酒は好きであると心得たから御好物の品を一獻差上げ旅情を慰めやうといふ手前の寸志御立腹になつたらどうか御用捨に預かりたい、二升程の酒を叩つて左して酩酊の樣子もなく、二階を立出でる、同じ蔦屋に居合した三人の旅の者が頻りに話を仕掛ける樣子、街道筋を荒して歩く良くない者と見拔いて、アヽ誠に氣の毒な、彼の御出家は三人の惡漢のために難義をなさるだらう武士の情を以て難義を救うて進ぜやうと心得て跡から急いで御身に尾いて出た、所が健脚の御身なか〱拙者追付かぬ、見失うて如何いたした事であらうと氣を揉み〱參ると箱根の山中で、最前の三人に御身は取卷かれて居られる樣子、どう云ふことにならうかと見て居る中に、三人の者を苦もなく殺生いたされた、イヤどうも剛力大膽、これも一殺多生だ、アハヽヽと笑うて念佛を諭して行かれる樣子に、愈々拙者心腹の寒きを覺ねた、お跡を慕うて當大磯の鈴木屋まで跟り越した次第、物の命を絕たぬ、嘘僞りは言はぬと被仰つても、斯の如く破戒をなすつてお出でになるのは是ア如何なる次第で……』傳達ヂッ赤になつた傳達が下向いて一言もござりませぬ、正雪言葉を繼ぎ』正『手前は牛込榎町に小やかなる道場を開いて居る由井張孔堂正雪と申する者、所用あつて駿府まで越した戻り道、出家に似合はず豪膽なる遣り口、且つ大力無雙なるには實以て感服致した次第でござる』傳達後に退つて兩手を突かへに頭を摺り付けて 傳『イヤ何うも是れは恐れ入りました、扨て江戸表で高名な由井張孔堂先生で在したか、破戒墮落の行爲をお認めに相成つてなんとも恐縮の至り、只管此儀は御內聞に願ひたうござる』正『其のお言葉は却つて痛み入る、シテ御僧は何方の御出家でござるな』傳『されば芝三緣山增上寺の僧、天神ケ谷に罷り在る傳達と申す者でござる』正『ホー、如何でござる……酒を飲み肉を喰ひ殺生をなさる、如何に人のためとは申しながら破戒をなすつた貴下だから一層還俗をなすつては如何大兵肥滿大膽大力を具備いたして居られる足下だ還俗をなされたら天晴れ一廉の御出世が出來やうと思ふ、只管手前お勸めを致すが……』傳『恐れ入りましてございます。實は出家沙門の身が誠に窮屈折もあつたら還俗いたしたく心得て居りました所、折角の御勸誘、お言葉に從つて手前歸府いたした曉には還俗いたすことに仕ります』正『夫れこそお宜しい、江戸表まで是より御同道を致さう、榎町道場へお尋ねになりますれば、其時詳しいお話を仕る』傳『委細承知致しました、誠に辱けなく存ずる何分ともお願ひ申上げます』こゝに固く約束が出來て駿州、正雪、傳達同道の上大磯を跡に翌日江戸表へ立歸つて來ると、傳達は金子を本山に納めた一件を復命して改めて增上寺を出て還俗する事となつた。



新刊紹介

煩悶と自由（理學博士丘淺次郎氏著）本書は曾て著者が『中央公論』『改造』『太陽』其他の諸雜誌に掲げた論說の中から選り拔いた二十篇を纏めた一冊で十年前著した『進化と人生』の姉妹篇だといつてゐる、『進化と人生』と本書と共に現代社會に對する批判であり警鐘であり、それが悉く偉大なる頭腦から迸り出た獨創的の大文章であるから大に讀者を首肯せしむるに足る、著者曰く『誤つた議論は未來の來ぬ中に勝つておかぬと勝つ時機を失ふ故大に急ぐ必要があるが適中する所がある議論は『時』を味方として悠然と控へて居ることが出來る』と即ち本書に掲げられた議論は亦其の時機を味方にし得るものといふべきである（四六判五十錢東京本郷區駒込林町大日本雄辯會）

勝つ民と負くる民（小川隆四郎氏譯）原著は『英民族の優勝と其原因』と題してあつて佛國エドモンド、デモリンニの筆に成つた書である、全三篇三百廿餘頁、佛英兩國の社會を最近の社會學的法則に照らして仔細に解剖し英國の優れたる所以と佛人の劣れる所以を大膽に論じてある、即ち問題はアングロサキソンの驚くべき世界的發展力と文化力とそして之を行ふ秘訣とを發見し佛國民の覺醒を促さんとするにある、が然し篇中一貫した一大眞理は獨り佛國人のみならず我が日本民族の將來を論ずるにも無二の教訓である（一圓六十錢東京麴町區平河町洛陽堂）

逸話の泉（二十二編日高半三郎氏著）收錄された人物は男女を問はず職業を論ぜず凡ゆる方面に亘り且つ泰西の人物に關する逸話中特に近世のもののみを選んである內容頗る多種多樣、多趣味、頁々に溢れる著者の努力の跡は必ず一般の修養上少からぬ好果を齎すは云ふまでもない青年さいはず婦女さいはず壯年老年亦是非讀まなければならぬ良書である（一圓八十錢東京市麴町區平河町洛陽堂）

三月一日

（舊曆正月二十六日）▲土曜日▲甲子▲七赤▲暗劍西方▲大安▲宿開

▼七赤▲締め括り惡しく內輪に行うて利達路の旅行見合すべき日
▼八白▲凡そ何事も圭角されて圓滿に捗る日他人の世話又吉
▼九紫▲急ぐほど兎角爲損じ多く常業專一に精出して安全の日
▼一白▲生氣潑剌たる日にして日頃の難關も此日容易く突破す
▼二黑▲働くほど効果ある日起業旅行求職披露會談結婚其他吉
▼三碧▲一喜一憂の日出過ぎては後悔する萬事愼み深うして無難
▼四綠▲大事を爲すには面白からず如何に氣張つても駄目の日
▼五黃▲至つて順調の日賑行開店等は素より妾子女を定むる吉
▼六白▲心のまゝに發展する日常業は勿論新しき計畫又大吉

演藝案內

△本町 **黃金館** 電二六三七 △二月二十四日より四大寫眞上場 △泰西活劇『ベルリン市街の首府』ペツチーの大冒險 全四巻 △泰西活劇 惡魔の城 全四巻 △舊劇新お貞 **夫婦菊** 全四巻 は丹右衛門の情けにて女夫ごと名附け悲しき最後を共に遂げたるお貞新子の捧げた手向けの菊は不思議にも一本より黃菊白菊咲き香ふ △連續大活劇 **曲馬團の秘密** 全五巻 △大活劇 ○○地に於てモルガン曲馬團の△第九及びバトルは惡漢に呪はれ大好評を得し續篇鬼ヶ島の大膽劇果して如何 △新派悲劇 **月夜の嵐** 全五巻 川田芳子主演 大悲劇 下村佐惠の兩人より名女の月に照らされつゝ有名な藝者小蝶であつた父の罪を償ふため惡漢に身を任せた娘は遂に惡人の罪を暴く

△本町一丁目 仲町 **喜樂館** 電五九七番 ○日活 新派 悲劇 ○二月廿五日より提供名映畫 △實寫 英國打球競技會の實況 パラマント會社傑作 △喜劇 デブ君の出稼ぎ 全二巻 ○日活東京撮影所新作品 **山の老校長** 全五巻 純朴なる田舍の町に時代錯誤の矛盾、惡風が吹き荒んで來る老教育家との憤慨と憂慮は萬難を排して純なる乙女を惡戲の病に闘ゆる青年の戀を呪ふ ◎**ルスの冒險** 全廿一巻の內 第六回十一篇 ルスローランド 背の五文字 今や十三番目の鍵に依つて開かれんとする問題は如何なる事件か 米國パテー社作

浪花座 本町五丁目 電車終點 電話三三八番 大喜劇 **次郎次馬** 前篇七巻 日活京都第一部特作 松之助主演 近江のお兼の大力婦人 日本一の氣隨氣儘で浮世を渡る今なほ盛んな江戸名物彌次馬の由來

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社特約代理店 二十六日初日開演毎日午後五時開幕 新舊喜歌劇奇魔術應用 **大魔術** 新時朝者松旭齋天一 **不思議劇** ○實寫『米國海防の實況』 ○實寫二月廿六日より引續き大提供 ○喜劇『シヤツの告白』全二巻 キーストン映畫 ◎新派悲劇 **『殘る月』** 全六巻 日活本社 池田山人作 逢の命數の結婚は果して罪惡か薄命可憐な令孃の無慘なる運命 ◎第六回『呪の家』全四巻 連續怪奇劇世界的大作品 第十一篇 惡人の手は愈々出て悪光の辛辣にして恐しき呪の手は此世の事とも思はれざる 本館の大冒險大活劇

浪花館 明治町 電話二六〇番 ▲當る三月三日より開演 安來節 遠藤お直一行來る 演題 野村政子、曾我高角兵衛、井上國子、佐々木 鶴國爲、岡本樂女、三島角太郎、遠藤玉子、池洞君子、中村お染、政岡節子、中村子… 居奴、吉良重太郎、天中軒照月、遠藤君子、野村小市、遠藤お直 日活映畫 小笠原隼人 全六巻 時代劇 小笠原騷動の大立物 中川姉銘新派 二部 日活關西派 長 大人の背景に腰柳亡靈白狐の變幻は實に人目を眩惑し姉娘が大奮鬪して小笠原隼人と狐奴が嗚呼の役を引受けて思ふ存分の活躍をなし彩を放つて致り升 ◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

五色の犬

（ミツワ家庭常識文庫十二）

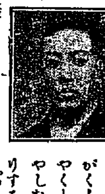
高辛帝の犬房王の首を取る 恩賞として五人の美人を得

尾上菊五郎談

獵好ですから、一つ因みまして犬の話を致しませう。此は支那の捜神記にあります話ですが、高辛帝の時に房王が亂を起しまして國が危くなりましたので、帝が天下に布令を出して、房氏の首を取る者には、千金を賜ひ、美人を賞に遣はさうと云ひました。何しろ房氏の兵が強かつたので、此を聞いた群臣達も手を出しかねて居りますと、辛帝に盤瓠と云つて五色の毛色をした犬がありましたが、此犬が居なくなりました。其れが房王の許へ行つたので、房王は之を見て、犬でさへ主を棄て、此方へ來る程だから、辛氏が亡びて此方が必ず隆盛にならうと云ふので、宴を張り、大ひに酒を飲んで眠てしまうた。すると此犬が房王の首を食ひ切つて唆へて還つて來ました。辛帝は犬が房王の首を啣んで來たのを見て大いに悅んで、肉を與へて厚くもてなしたが、食はない、呼んでも來ない。そこで帝は、これは賞を與へないのを恨んで居るのであらうと考へて、布令通りの賞を與へるが受けるか如何かと聞きますと、犬は起つて尾を振つて踊つたので帝は此犬を會稽侯にし、美人五人、一千戸の祿を取らせました。と云ふ事でございます。八犬傳の八房の話はこれから出たものだと申します

二月は寒さの盛りですから皮膚を大切にしませんと、皮膚が荒れたり、風邪をひいたり致しますから、入浴洗面の都度、肌膚の營養を助けるミツワ石鹸を使つて、皮膚を清らかに生々として置きますと同時に、內部からの手當として處方公開、內容明示で有名なミツワ婦人湯藥を持藥にお用ゐになりますと、血色がよくなり血液循環は整へられて、皮膚は健かになりますから、お化粧が美しく出來上ります

家庭治療法小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈



口大谷友右衛門曰く 氣持よく働きますにはミツワ月の栗を用ゐますのも一つの方法でございます。よく頭がむづ痒くなつたり、臭くなつたり、頭の中がしくしくしたりすることがありますが、ミツワ月の栗を頭にふりまして刷毛で擦りますと雲脂が除れていゝ香が殘り、頭が爽かになつていゝ心持になります。

發賣品目錄送呈 東京橘町 丸見屋商店

口市川男女藏曰く 二月は樂しくもありますし、忙しくもありますから、お髮のお手入もおろそかになりますが、お髮は放抛つて置きますと荒れるだけですから、頭髮の營養を助けるミツワ椿油を用つてお手當を怠らない樣におすゝめいたします髮は眞黑に艶が出てふさ〱と美しくなります。

ミツワ椿下錢 總て頭髮の場合 三十錢入 百二十錢入 三百五十錢入 拾五錢 參拾錢 七拾錢

親の土地を種に詐欺取財

ある、事件は京城地方法院永島豫審判事の手で豫審中の處廿六日[illegible]演秀名義で京城府尹から下付を受けた印鑑證明書中の印影を利用し[illegible]萬五千圓を騙取したものである

活動常設館

[illegible]

賛化病院

京城黃金町一丁目 電話二四[illegible]番

內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治

良藥口に苦し 甘い葡萄酒の一杯よりも 少と苦くとも 津村人參エキスの一杯を召せ 經濟にして効果數倍 即ち一擧兩得

朝鮮京城本町 津村兄弟商會 振替京城三一五一番 電話一四八〇番 電略（ツ）又は（ツム） 電話一八七〇番

株式會社 第一銀行京城支店 資本金五千萬圓 積立金貳千八百萬圓 京城府南大門通二丁目九番地 頭取 佐々木勇之助 支配人 藤森忠一郎

毛布は極度の大暴落

信用本位の關谷から直接買へば市價の半値段

經濟界の不況 金融の梗塞は眞先に機業界を襲ひ暴落に暴落を重ね特に我が毛布業者の損害は莫大なるものなり製造家も問屋も仲買も破產倒產頻々として現はれ再起の見込なく青息吐息の窮境で從て製造休止の有樣である幸に弊店は此大暴落の原毛をメッチャに安く取入れた結果新安値を極力製織して居る次第である

製造直接販賣 は中間口錢が無い丈けでも需用者の利益であるが弊店は自家工場製の優良毛布を前陳の如く非常の慘落原料を以て製織せられたものを殆んど廣告的に製產實費を以て五萬組を限り破天荒のドン底暴落値段で直接需用者に一組宛を開始せんとするのである

優良品大廉賣 は弊店か他店の眞似し能はざる自家工場製造なるとドン底暴落の原毛買占めの結果であるが商慣による仲買や小賣店渡しの貨幣の危險を犯すより寧ろ直接販賣の自他の利益なるに着目せるがためである勿論製品の優秀なるは世既に定評あり今更喋々を要せざるも蒲團代用敷物代用旅行用等に用ひて毛立ち工合最もよき極上製品である市場に散在する安物買いの暴落し的の粗製濫造品の小判ものと同一視する勿れ

五萬組限 製產實價の大廉賣

二枚續き 鼠毛布 定價 甲二圓二十錢 特二圓七十錢
二枚續き 茶毛布 定價 甲三圓三十錢 特四圓五十錢
二枚續き 白毛布 定價 甲五圓八十錢 特八圓八十錢
二枚續き ラクダ 定價 甲七圓五十錢 特十圓五十錢
二枚續き 赤毛布 定價 特五圓五十錢

注文はハガキ にて入用品名と價格を記し御申越し次第代金引替にて品質吟味の上發送す而して御購入後でも現品は廣告通り非常の格安でなき時は返金交換とも隨意であるからコンナ安全な買物は又とない斯る御實驗の上御高評を乞ふ製造高に限りあり賣切ぬ內今直に御注文下さい

毛布製造發賣元 東京市日本橋區本石町壹丁目十番地 關谷商店 電話本局長二三三四番 振替東京四四一三〇

冷込、過食暴飲等より起る 下痢、腹痛、吐瀉、腸胃加答兒等を速に治す

健胃固腸丸

常に服用せば消化を能し、專ら腸胃を強健にし流行病惡疫に罹る憂なし 家庭にも旅行にも必ず御用意

藥價 廿錢 卅錢 五拾錢 壹圓 貳圓 五圓 拾圓 本舖 大阪 東京 谷回春堂 各地藥店に販賣す 商標と名義御注意 ○小兒には專門の小兒固腸丸あり

平井勳林木店開業滿拾週年紀念大賣出

建築家諸君此好機を逸し給ふな

三月一日より同月末迄特に五百圓以上五分引千圓以上一割引正二分五厘板一坪一圓四錢より同正四分板一坪一圓四拾五錢より無節小節並等込み正二分五厘板一坪一圓三拾錢同正四分板一坪一圓八拾貳錢外格安品澤山あり尙尾州檜亞米利加檜臺灣檜丸太小割朴楓櫨其他內地材新荷着種々あり

特別材料に付數に限ありお早いが德

賣出臨時價格表御希望の方は御報次第無代進呈可仕候

京城黃金町三丁目 電話二七九四番 振替京城五九一〇番

日本郵船出帆

△大連 高砂丸 月 日正午出帆 濟州丸 月 日正午出帆 花咲丸 月 日午前出帆

共同汽船出帆

▲芝罘大連行 第二共同丸 三月一日 午後 ……

尼崎汽船出帆

▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行 一心丸 三月 日 後 時 神代丸 三月 日 後 時 大有丸 三月 日 後 時

互光汽船出帆

朝鮮郵船定期

大阪商船出帆

[illegible]

緩漫と財界

嘉納鮮銀副總裁の談

二十七日夕東京より歸城せる嘉納鮮銀副總裁の談に曰く目下內地に於ける金融緩漫は否定し難き事實である

滿鐵社債 其他內國債等の應募狀況の好況なるを見ても如何に金融狀況の緩漫なるかは窺ひ知られる 一面には株式界の活況を呈するので早くも樂觀論をなす者もあるが株式活況の一現象を見て直に前途を樂觀する事は多少尚早の嫌ひがある 且一方には米國財界の現狀より推して依然財界悲觀說を持する者もあるので下半期に入れば財界回復すべしと斷ずる事も出來ない次に預金利下の結果如何なる影響を齎すかと云ふに

株式社債 券は利廻的に自然買ひ求めらる、結果となり自然株界には好影響を呈するであらうが一般商品界には格別の影響ありとは想像されない滿洲に於ける現在の重要案件は銀價暴落に因る鮮商救濟と吉林官帖の暴發の結果官帖相場の善後策である之は共に支那商人の打擊甚だしく之が取引ある邦商人も亦窮狀にある官帖濫發に對しては交通銀行等が其衝に當りて善後策を講じて居る樣だ未だ

徹底的に 實行を見ない有樣で前途尙幾多の曲折は免れない狀態である

滯貨の消化急務

川上東拓理事談

川上東拓理事は二十七日夕來城せるが其談に曰く東拓の

增配問題 は一般に注視されて居る樣だが東拓としては遣つて遣れないことはないが一割以上の配當をする事は色々の關係上不可能の事情にある財界の大勢に就ては先づ莫大な滯貨の消化を急務とすべくそれには輸出奬勵に全力を注がねばならぬ予は依然整理時代と見んで居る東拓の鮮內に於ける新事業としては先づ今の所多く語るべきものがない只從來の計畫を續行すればいゝ譯である南洋方面も關東ボルネオには相當の土地を買入れた何れ

同方面に 於て何等かの實施を見ることになる朝鮮では本年から移民年賦償與の土地一戶當りを五町步に改定し從來の二町步並に十町步の移民制を廢する事となつたがその結果內地人移民對鮮人小作農の關係を圓滿ならしむる事が出來やう予は當分京城に滯在の上朝鮮各支店事業係長會議に臨み更に北上ハルビンに到り同地に於ける東拓關係電氣事業に就て多少畫策して見たいと思つてゐる

安東縣 の奉天支店出張所は四月一日から開所の豫定で既に家屋も決定してゐる

利下協定遷延

京城の實施は三月十日か

京阪銀行の預金利下は二十五日の總會にて三月一日より定期八厘下の五分七厘特當當座二三厘下に決定、神戶名古屋博多金澤等も之に倣ふ模樣なるが京城に於ては內地確定後協議する事となり居り未だ正式決定を見ず多分三月一日の午餐會に附議され十日頃より實行さる、に非ざる乎又協定準は嚴守率と異なるにつき格別の異說を聞かざるが定期は甲年六分乙六分五厘となるべく內地との開き狹少となる觀あれど內地の定期預金利子には所得稅の課稅利子の百分の五あり從つて當地甲乙銀行と內地甲乙銀行の間には各五厘の鞘を附せらる、事となるべし

金利漸落す

預金の利下眼前に切迫せると一流銀行筋は手許資金の餘裕多く確實なる放資先乏しき等の事情より貸出割引率は漸落狀態にて商業手形並に一流株式手形の割引は鮮銀一銀等に於て二錢八九厘となり物によりては七厘所もあり二三流銀行筋も今春の最高に比し二厘見當を引下三錢二三厘唱へとなれり預金利下げと共に一流二錢五六厘二三流三錢見當に低下すべき模樣なり尤も豫想資金の需要等は普通金利に比し一二厘方上鞘なる如し

株式賣買激增

京取株の暴騰

株式活躍以來京取市場の賣買出來高は激增せるが二十二日以來を擧ぐるも左の如し

二十二日	八千五百三十九株
二十三日	一萬二千二百七十株
二十四日	一萬三千百七十三株
二十五日	八千四百九十一株
二十六日	一萬三千零八十三株
二十七日	一萬五千零十株

尙ほ二十八日は二萬株見當と註されしが出來高の激增は京取株の樂觀となり二十八日前場は三十六圓八十錢の高値ありたり

東拓係長會議

東洋拓殖會社にては川上理事八木事業課長來城につき二十八日より三日間朝鮮內各支店の事業係長會議を開催し社務の打合を行ふ事となれるが二十八日川上理事の事業上に關する指示ありたる模樣なり

京阪金利昂騰

國庫納附券七千萬圓の償行を眼前に控へ月末關係にて資金の需要あり大阪東京共にコールは俄に奔騰し二十六日付翌日物東京七厘六毛一錢四厘を唱へしが越月と共に落ち付くべしと

東拓支店整理說

東拓の湖南線方面には江景金堤木浦の三支店あるが社務の關係上金堤支店を廢し同支店の管轄地を江景木浦兩店に分屬せしむる計畫ある旨報ずるものあるが尙ほ未定なりと

東拓異動

東拓にては今回左の如く異動を行ひたり

木浦支店長　本店庶務課長　堀江吉之助
木浦支店長　二宮衛　本店事業部勤務を命じ南洋ボルネオ出向

尙ほ本店庶務課長は齋藤調査課長之れを兼ね追て專任者を命ずべしと

鮮銀券膨脹

月末關係にて資金の需要增進し二十六日の鮮銀券發行高は九千九百三十萬圓臺前日に比し更に百萬圓以上膨脹したり

商銀派出開業

商業銀行本町支店東派出所は豫報の如く三月一日より開業する事となり諸準備整ひたり

錦江水電事業

東拓錦江水電事業は既に調査を了したるが供給先たる大田の需用は僅に四五千燭光に過ぎず收支一致せざる爲未だ事業開始する迄に至らずと

今週傭船料

山下汽船調査によれば今週の傭船料は左の如し若鶴一圓六十錢近海三圓五十錢乃至三圓八十錢にて氣配引締模樣なりと入電あり

東藥無配當 東洋製藥株式會社にては第一回總會を二十八日午後一時より京城公會堂に於て開催し決算報告其他の承認を求めたり因に當期は無配當なり

樂天堂株主總會 市內旭町一丁目樂天堂株式會社は昨廿七日公會堂に於て第二回總會開催し一割五分の配當をなせり

財界閑話

古河商事は前年滿洲粟の大移入で巨額の損失を招いた▲兼本出張所長の云ひ草に去年損をしたゞけを現金で何等か國家の事業に寄附でもしたら▲男爵位の價値はありませう少くも敍位敍勳にはね……と笑つてゐた▲古河ばかりでなく共益社や鈴木や齋藤や不二やを合併したら大したものだ▲東拓も小異動を行つた二宮木浦の南洋行きは適任とし▲本店の支配人庶務課長から木浦行きの堀江君はどうも左遷らしい▲君は同社創業以來の幹部で川上前理事の腹心▲入社以來の庶務課長で仕事は出來る男外柔內硬の性質である▲本店の庶務課長としては大邱の吉田君などは適任であらう▲系統や君の現狀から見て可能性を帶びてゐるやうにも見ゆる

株式（廿八日）

現株市場出來值

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	三五·一〇	三五·九〇	三五·九〇	三五·九〇
	引	八〇	六·三〇	:	:
殖新	寄	一九·二〇	:	:	:
	引	:	:	:	:
東新	寄	:	:	一九·〇〇	一九·〇〇
	引	:	:	:	:
[illegible]	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
仁取	寄	一六二·五〇	:	一六三·〇〇	:
	引	三·〇〇	:	三·〇〇	:
鮮銀	寄	一三五·五〇	:	:	:
	引	:	:	:	:
同新	寄	四八·〇〇	:	:	:
	引	:	:	:	:
殖銀	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
[illegible]	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
商銀	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
同新	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
興銀	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	三七·五〇
同新	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	一〇·二〇
障銀	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
東拓	寄	六一·〇〇	:	:	:
	引	:	:	:	:
鮮土	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
朝紡	寄	二一·一〇	二一·三〇	二一·一〇	二一·一〇
	引	二〇	二〇·五〇	二〇·一〇	二〇·七〇
滿毛	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	一五·五〇
京電	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
同新	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
電興	寄	:	:	八·八〇	:
	引	:	:	:	:
東亞	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
朝煙	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
朝紙	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
朝郵	寄	三五·〇〇	:	:	:
	引	:	:	:	:
殖鐵	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
中鐵	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
滿鐵	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
同新	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:

乙ノ部

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
安取	寄	二一·九〇	二二·九〇	二四·五〇	二四·七〇
	引	六·〇〇	五·四〇	:	:
大新	寄	一〇一·〇〇	一〇一·一〇	九八·五〇	九七·〇〇
	引	九九·八〇	一〇〇·四〇	:	:
新東	寄	:	:	:	:
	引	:	:	:	:
上取	寄	九〇·〇〇	九〇·〇〇	:	:
	引	八九·〇〇	八九·七〇	:	:

東京現株

銘柄	廿八日前場	廿六日後場
鮮銀	一三六·〇〇	一三七·〇〇
同新	四六·五〇	四八·〇〇
東拓	五九·〇〇	五九·五〇
同新	一七·五〇	一八·〇〇
滿鐵	一二〇·〇〇	一二〇·〇〇
同新	二八·〇〇	二八·〇〇
殖銀	五七·五〇	五八·〇〇
同新	一七·五〇	一八·〇〇
東株	一四〇·〇〇	一四二·五〇
同新	一〇三·〇〇	一〇四·五〇
連取	四九·〇〇	五〇·〇〇
滿毛	一五·五〇	一六·〇〇
朝紡	二一·〇〇	二三·〇〇
日紡	一二二·〇〇	一二三·〇〇

大阪株式

銘柄	二十八日前場寄付	二十八日後場大引
大株	一三九·〇〇	
同新	一〇一·二〇	
郵船	一四一·五〇	
同新	五七·三〇	
商船	六五·一〇	
同新	二二·〇〇	
鐘紡	二九五·〇〇	
同新	二八三·六〇	
東紡	一二七·四〇	
東紡	八九·〇〇	
上取	八九·九〇	

銘柄	二十八日前場大引	二十五日後場寄付
大株	一三七·〇〇	
同新	九九·一〇	
郵船	一四一·二〇	
同新	五七·二〇	
商船	六五·五〇	
同新	:	
鐘紡	二九四·三〇	
同新	二八一·六〇	
東紡	一二七·五〇	
東紡	八九·五〇	
上取	八七·〇〇	

安東株式

	二十八日前場寄付	大引
安取當	三三·〇〇	三三·九〇
先	三三·〇〇	三三·〇〇

前場は奔騰

今前場は京取の續騰に次いで乙部の安取に買氣燃ゆ移り近來稀なる大商盛を示せり即ち**京取**は保算買ひの人氣更に益々沸騰して今週三十五圓十錢と二圓三十錢高に寄付跡八十錢と上伸して五圓丁度と弛み二の廻り再び五十錢と上向き八十錢と戾して

一圓九十錢高に

引け來週は三十五圓九十錢と一氣に二圓十錢方の上値に寄付跡六圓と伸び此の邊六圓關門の出入を繰返して六圓五十錢より八十錢と持ち上げたるが鼓値頭思ひの利喰に押されて二十錢と落し三十錢と引け

二圓五十錢

高を示し其他は東拓の一圓安を示したる外七八種の銘柄より出來せず極めて薄商內なりしが乙部は京取高の人氣に刺戟されて突如

安取に買氣燃ゆ

移り今週二十一圓九十錢に寄付け二の廻りは三圓臺に上乘せて十錢と急騰して人氣を煽り見る〳〵四圓臺を突破して更に五圓臺を苦もなく打拔き六圓丁度と乘せ上げ寄値より

四圓方の激騰に

場面は依然沸騰の如き光景を呈し強弱の膠入益々猛烈となり跡引も一時九十錢と下押して更に六圓と盛り返し八十錢の高値を付けしも此の邊行過ぎ思ひの空賣を誘びて次第弱りを呈し五圓丁度と引落し大引節引買に六圓と打止め來週は二十二圓九十錢に寄付六圓の高値ありて五圓四十錢と大引し一場數千枚の大商內なりし大新は內地のボンヤリを移して今週百一圓に寄付九十九圓八十錢と引け來週百一圓十錢に始めて百圓四十錢に引け上取今週九十圓に寄り八十九圓と引け來週九十圓に寄り八十九圓七十錢と引けたり

後場は低落

後場は前場の熱狂高の反動として京取の氣弛みを初めとし安取大新等は二三圓方の低落を演じたり即ち京取今週三十五圓九十錢と寄五十錢と一の廻りを引け來週五圓九十錢に寄付き次第弱りを呈して四圓二十錢の安値に落込み五圓二十錢と一圓十錢方の低落を示して寄廻りを引け跡尙ボンヤリの氣配を呈し安取又買過ぎ反動して今週二十四圓五十錢と一圓五十錢安に寄付三五十錢處を揉みて十錢に始めて八十錢と一の廻りを引け來週四圓七十錢に始めて八十錢と一の廻りを打止め大新は引續き內地の不味を移して今週九十八圓五十錢より二十錢と弛み來週九十七圓に始め二十錢と一の廻りを引け

京取又激騰

遊資家筋の採算買ひに漸騰を辿れる京取は今朝更に三圓內外の激騰を演じて今週三五圓八十錢來週六圓八十錢の高値ありて三十五圓七十錢を付けしも早くも二割配當を見越したる七朱利廻りの圓目標の六十圓邊りまで買はれんとする勢ひとなりたるが玄人筋は此の邊の一押しを見越して弗々利喰に廻れる傾向あり或は多少揉みも一服商狀を呈せやうとの觀測漸く多きが如し然れども一面最近の高値に地方筋の買注文激增し此等の客筋は正株を引取る目的にて買進みつゝある模樣なれば大なる押目は期待し難し

安取に燃移る

京取の沸騰的買人氣は自然安取に燃え移りて今朝俄然四圓以上の暴騰を演じ今週二十六圓來週二十五圓四十錢を示し一般市人は其の急激なる暴騰振りに驚かされたる模樣なるが右に就いては特に好材料の出現したる譯にあらず京取高に刺戟されたる人氣相場に外ならざるが如きも安東地場にて當地の高値に添ひ來らんか此の桑三十圓見當の相場は見らるべしとの觀測ありしより推せば安取が此の邊の相場を現はすは當然なりとの強氣觀を爲すの向あり從來京取との値鞘五六圓に過ぎざりしも安取の發展は見るべく反面京取は到底三割配當の見込なしと云ふを以て安取地場にても五掛け以上の金融不振に於ても同株は金融不圓滑と比較して利かず旁々高値持ちの困難なる關係ありて遠からず反面安を演ずべしと爲すものもあり相當行けるものゝ如し

又復新記錄

京取市場の出來高は最近日を逐ふて激增し休日前一萬五千枚の新記錄を作りて之れが自祝宴を開けるが今朝は京取安取の大商盛に出來高は更に新記錄を示し甲乙合せて二萬一千八百餘枚を算せり

主要株步ミ値段

京取（前場）今週物 三五、一〇 二〇 四〇 六〇 八〇 六〇 三〇 三〇 二〇 一〇 五、〇〇 一〇 五、〇〇 ● 六〇 七〇 六〇 七〇 八〇 九〇 八〇 來週物 三五、九〇 六、〇〇 五、九〇 六、〇〇 五、九〇 八〇 七〇 八〇 六、五〇 六〇 七〇 八〇 七〇 八〇 六〇 七〇 六〇 五〇 三〇 五〇 四〇 五〇 二〇 三〇 二〇 三〇 二〇 三〇

安取（前場）今週物 二二、九〇 一〇 ● 二三、三〇 二〇 五〇 八〇 九〇 二四、〇〇 五〇 四〇 五〇 六〇 七〇 〇〇 八〇 〇〇 四〇 〇〇

京取（後場）今週物 三五、九〇 八〇 五〇 六〇 七〇 六〇 八〇 七〇 五〇 二〇 三〇 二〇 〇〇 七〇 六〇 五〇 〇〇 〇〇 〇〇 來週物 九〇 〇〇 一〇 三〇 四〇 五〇 六〇 ● 〇〇 三〇 二〇 三〇 三〇 二〇 一〇 〇〇

出來高 甲 一萬四千七百七十枚　乙 七千百二十二枚
累計 甲 二十四萬六十枚　乙 八萬六千九百九十八枚

期米賣買の委託歡迎
仁川米豆取引所仲買人
田中金兵衛商店
仁川海岸町三丁目

株界片々

京取では愈々四十圓目標で高張りの氣配を示して居るがボンヤリの後場でも三十五圓見當は押し切つて居るに反し安取は大陸を拾つて來たが好材料の仕手組ならぬでチャキ〳〵の買付かなくアレばかりでもヤ〻ドうにも來ない財界からも見て安心し得るまでの落付がないが不思議に人氣は鈍感である▲安材料から觀て動けば利れは妙に下げコヂリて動くするに鈍感の逆行な氣勢が見られる▲安材料鈍感の逆行高を告ぐる人氣は其だけ面白くないと云ふも理窟だが安いのは當然とする相場も遂に捨て難き強味があると見るのも理窟が立つ▲而して地場一部の思惑買に擴られた相場の行末は何等の樂觀に慣せられて觀られれば又此相場の成功を示す處に人氣の付けやう見方の致る、此理窟が即強弱の相違を生ずる所以だが妙に下げコヂレ惱む相場には信仰なき仕手を迷はしむることは勉少でない▲倦て肝腎の相場が今後如何なる經路を辿るかは無論下しやうもないければ安材料無視の相場味は一般財界の安定か遠らぬを信ずる先驅的人氣の發露であるまいか

米況（廿八日）

仁川期米 前場崩る

引續く正米軟に阪地の氣配高も利目薄く立會は當中出來ざるも先二十圓八十一錢と氣配ボケに寄付きたり▲第二節 大阪寄二十五圓五十二錢の小高き移りに中出來ず先八十三錢と手堅く始めし機先跡四十錢臺の安値に小口の賣物各店より出み六十五錢と脆ろく崩れ晝の防戰買ひに㋮の手詰めを添へて七十錢と跳返して引▲第三節 當ナシ中出來ず先七十一錢に始めしも戾りは依然たる賣物旺盛に忽ち六十錢を割り氣崩れし機先大阪跡六十錢臺の跳返しを受け㊄又㊅の買進みに七十三錢と步調を改めしも㋮の賣手に氣を腐らし六十八錢と下押して引▲第四節 當ナシ中限二十圓十五錢より十九圓九十九錢と不勢に始めしが先阪地高に七十五錢と寄付きしかも忽ち六十五錢と買氣旺盛に壓せられ七十一錢と押付待ちの買物に混戰して引▲第五節 中出來ず先七十一錢より二錢を採合ひし小口買方の寵氣投げに六十九錢と下押して引▲第六節 中出來ず先七十錢に始めし機先大阪跡四十錢臺の安喚に益々買へ氣を腐らし

五十四錢と崩れ

方末關係の手仕舞買に八錢と小戾して大引せり

軟派勢力を加ふ

頭日來の場面は買方の期待を裏切りて次第弱りの步調となり鼓地投げ物も比較的少なく之に引き替へ昨今は內地商談ありと云ふ不振に陷れる結果を思惑せる正米益々方正米の高と共に定期の

先限に向つて

盛んに保險的賣繫

さを試むる向多く場面は自然賣方の勢力益々加はるに至れり

雪崩れの賣物

休日前當中限の二十圓臺割れと共に一齊に賣物の氣配高と共に一層賣物の勢力を加へたり

文明信買退く

鮮人筋中の大手と目されつゝある文明信は他店の五千石を鉄頭に

約一萬餘石の賣玉を固持し

乘り込み正米氣配旺盛を好機として今朝二十圓六十錢見當にて全部買退きたり

盛との投げ氣味が

非常に人氣を腐らしたる

新甫內氣配

三月一日より生れんとする五限の新甫は內氣配は材料と仕手の氣迷ひに人氣混沌捕提し難き有樣なり

三四十丁の

上鞘發會を至當と

なすもの何樣昨今は過剩米恐れのある折柄なれば或は

無鞘乃至一二十錢

方の下鞘發會

ならずとの觀測さへあり

賣買差引殘

買方	㊥四〇〇　㊂三〇〇　㊁一、九〇〇　㊀四〇〇
賣方	㊃一〇〇　㊄又九二〇〇　㊅二〇〇　㊆一、四〇〇

期米雜觀

當限の不勢に抑制されて居た先限が落ちたらピシと來るにきまつて居ると獨り合點をして居た買方も依然他變なき相場見て除い外れて了つたのだ▲失れな好い事にして併しなから軟派も鳥合の勢丈に除り過ぎの心配はないが同士打ちを始める事にならぬとも知れないと云ふ樣な下馬評もある▲從らく負しようと深い魂膽ならば勝ち方一派も自重が大切だ▲大切なのは買方の一派が大切だ

仁川期米

	二十八日前場	二十六日後場
寄付	二〇·八一	▲二〇·八一
止值	二〇·五八	二〇·八〇
安值	二〇·五四	二〇·七九
一節	二〇·八一	二〇·八〇
二節	二〇·七四	二〇·九〇
三節	二〇·六八	二〇·八五
四節	二〇·七〇	二〇·八四
五節	二〇·七〇	二〇·八三
六節	二〇·六三	

○前場公定值　▲後場公定值

現在高 取組	當限 中限 先限
值段 入	當限 中限 先限
出來高	十六萬二千五百石

四萬二千石　六千五百石　二〇·八一　二〇·八三

仁川正米

移出白注文杜絕

白米移出は漸次不勢を示し前週來は大阪神著の二十五圓一二十錢處の安値に出來せしか共後値頃の如何に拘はらず買氣乏しき模樣にて更に注文入込まず地場賣行きも不振を持ち關散を呈し居れり

內地よりの買注文不振の折柄定期は益々惡化の傾向もあり當正米市場は買氣一段阻喪して今朝は三等合格二十圓〇五錢にて百石の取引行はれしが跡買物絕かす十九圓六十錢糙は九錢七八厘見當を唱へしも更に取引なく氣配は日曜前日に比し

四五十錢

安なり

移出白注文杜絕

釜山正米

休日明けの二十八日市場に寄付二三十錢安を唱へ太ろも當島定期の强調を見たるこ當物海の偽漸次強調を辿り結

二十錢安の

力十九圓八十錢糙及二十圓六十錢所にて三十六百叺の商談出來たり

群山正米

大豆は不賣ながらも小口注文絕ず入込み居れば人氣下濫り長濶物十一圓二三十錢白用物十圓八九錢處にて取引行はれつゝあり

大豆は稍强保合にて京釜線物十圓八十錢京義線物九圓八十錢所にて五十叺の商談ありたり（二十八日）

京城正米市場

內地正米弱持合

內地正米は東京を始め各地共に持合ひ氣配なるも底意は尙軟弱を脫せず

京城正米市場

各地正米依然として次第安を移し昨今沿線の各地方面は產地乘りの五錢一厘の採算以上にあるを以て勢ひ新規相場の手控へを餘儀なくしつゝあるもの如く自然地場正米賣物漸減の振合ひを示し今朝は相揚上玄十八圓五十錢糙十七圓八十錢見當の持合ひを示せるのみならず一部手合ひの面の買物は大半仁川に吸集せらるゝ見込も多しと目さる丈け沿線方面の賣物は大半仁川に吸收せらるゝ見るや知る可からず併し合格米は內地移出不振の關係上釜山市場の人氣

京城延取引

玄米 久しく利高維持の當市場も各地先物の氣崩れに伴ひ漸次納寄せ的下押し人氣に傾きしが安値には買物なく結局閑合ひの風情にて今朝は四月中限二十圓三十錢買の聲ありしが跡十錢とも步まず結局日曜前日に比して二三十錢安の氣配を以て閑散に了りたり

大豆 便船待ちの買合せ買那々ある一面產地相變らず高のみならず一部の崩れ買によりて動きもすれば小緩み氣味を呈せり今朝は自用物仁川込線渡しの十一圓二十錢の手物として一頭出來したるが跡賣物島山物驛乘り九圓九十錢仁川着十一圓九十錢大玉山十一圓六十錢及三等檢查品十一圓二十五錢鐵原小玉十圓一杯唱へられ頭る氣丈を呈しつゝあり

東京期米

	二十八日前場先限	後場先限
寄付	二五·七八	
二節	二五·八〇	
三節	二五·八一	
四節	二五·七二	
止め		
當限 中限 止め	二五·八七	

大阪期米

	二十八日前場 納會	後場 納會
當寄	:	:
止め	:	:
中寄	二五·四三	:
止め	二五·二〇	:
先寄	二五·二四	:
二節	二五·〇二	
三節	二六·一〇	
四節	二五·八四	
五節	二五·五一	
六節	二五·〇一	
七節	二四·〇〇	
八節	二三·七〇	
九節	二二·三三	
止め	二二·二一	

下關期米

	二十八日前場 寄付	止め	後場 寄付	止め
當限	:	:	:	:
中限	二〇·二五	二〇·一〇	:	:
先限	二〇·二〇	二〇·一〇	丁	:

各地期米

○二十七日後場止め

東京	二五·六九	大阪	二五·四四
兵庫	二五·六三	下關	:
桑名	二五·二〇	名古屋	二四·七七
熊本	二四·二一	金澤	二三·六〇

㊞ 仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 電話 二六四番 三三五番

仁川米豆取引所仲買人 吉金仲買店 電話長八三番 八五番 長七六四番

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 ㋣ 齋藤榮之助 電話長三六七番 電略（ト）又（マルト）

仁川期米

鳩居堂ノ自信セル製品

學生諸君ハ 清新ナル頭腦ヲ以テ新學期ニ 鳩居堂ハ ヨクカケル筆墨ト 繪ノ具ヲ以テ 學生諸君ニ……

□中學校用
習字筆 大 廿參錢
同 小 拾五錢
水彩畫筆 廿參錢
國畫墨 五拾錢
繪ノ具大器八色 一圓卅錢
□高等女學校用
習字筆 大 廿參錢
同 小 拾五錢
運筆 廿五錢
寫生筆 拾五錢
領春墨 六拾錢
繪ノ具大器六色 壹圓

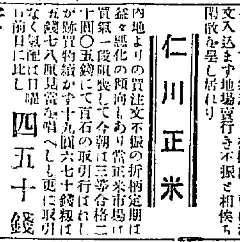
□小學校用
習字筆高等科用 拾錢
同尋常四五六年用 九錢
同一二三年用 八錢
習字用作文水筆 拾五錢
畫筆三種組合 八錢
高等科用墨 廿五錢
尋常科用墨 廿參錢
天筆 拾五錢
櫻天筆 拾錢
繪ノ具六色 廿五錢

目錄御報次第呈送
京都寺町 熊谷鳩居堂 振替大阪三六八

第一學期ノ御用意ハ如何

探算有利 確實株ヲ御推獎申上候
○京城現物取引株
○東洋拓殖親株
○同 新株

株界は昨年三月暴落以來意氣消沈見る影も無き狀態なりしも年末より稍々恢復につれて金融緩漫の結果有資者は追々株式に放資するに到り新春に入り確實有利の銀行株は着目せられ鮮銀株ハ如き昨冬百四五圓なりしは本月に入りて一躍百三十七八圓迄殆ど三割以上の昇騰を來し漸次他株選擇買の趨勢を表示す
○京城現物取引株……日々の取引賣買高既に三萬株を超過す將來は不景氣の襲來に遭遇することありと雖も壹萬以下に降下するが如き事無し依て手數料日步勘定收入を以て年三割は動かすべからざる處なるべく此採算現價の三十六七圓は非常なる安價と云ふべく前途五十圓相場も近き將來にあり現價三十六七圓は極力猛進買得策なり
○東拓株……時價親六十一、二圓新二十圓拂込みは非常の格安なり現株は配當付にして前期九步今期一割の配當として親株五圓子株一圓二十五錢控除したるものは親五十六七圓に當り子十八圓六七十錢に相當すれば殖銀八步配當株五十六七圓と比較して非常の格安なり現價は絕對買を御推獎する所以なり
弊店は信託業を兼營致居候へば御買付株に對しては勉めて御便利に取計可申候間精々御注文願上候 敬具
京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町二丁目六拾貳番地
吉見岩吉商店
電話長一〇八〇番 本局一七五〇番 振替口座八二六六番 電略（ヨ）叉へ



大下の銘酒
發賣元 首藤京城支店 電話一七二番
首藤釜山支店 電話三四三番
首藤博多支店 電話貳八八番

博多取引所仲買人 ㋫ 首藤定商店 電話長 二三二番 二四二番 二八番

內科 小兒科 仁川仲町 高木病院 電話七一九番

往診 自午前八時 至午後十二時
宅診（午後二時以後）
花柳病は特に夜間診察
仁川仲町一丁目（仁川俱樂部隣）
壬生醫院
入院隨意 電話六一六番
略痰、血液、糞尿其他細菌的檢查診斷の需に應ず

株式會社仁川米豆取引所仲買人
全 高田仲買店
△興味ある保合
差當りて人氣を動かすべき材料なく從つて相場も正直に保合へり、併し正米の形勢が何處となしに弱力へ後援なすの振合いあるわり言へば茲も一段安は免がざるを順當と見るも夫れを狙に思角人氣が當靡いの頓狹なきにあらず若し此過多勢に委して突込み來らば反つて買過ぎの反撥力を加へ面白き局面轉換を招ずるにあらざるか今後の材料と仕手關係こそ最も注目に値なすと同時に興味あらんか
仁川海岸町二丁目 高田通信部 電略符號（タツ）振替三八一一 電話長一〇〇番・一一九一番

醫化學諸器械一式 藥種賣藥卸商
Ⓚ 仁川本町 北島藥店 電話三四・振替京城六七番
京城本町 永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六番

瀨戶外科皮膚科醫院
（診察夜九時迄）（電二四九八番）
京城旭町一丁目（旭三丁目）
醫學士 瀨戶潔

曙（あけぼの）

第七十九回　德田秋聲 作　（插畫）近藤紫雲

舅の胸 (1)

其晩、番町の家へ歸つた絢子は良人にも其事を話して、與に當つて見ようと思つたが、文平は二階座敷でお須磨を相手に酒を飲んでゐた。お須磨は傍に附つきりだし、お須磨を世話した大久保や、それから此頃ちよく／＼遣つて來る大久保の女房まで來てゐて、三味線を彈いたり歌を謡つたり、陽氣な笑ひ聲や浮いた話聲などが、間斷なしに聞ねて來。勝手には絕えず酒肴が持込まれて、女中たちは酒のお燗や何かに忙殺されてゐた。迚もそんな込入つた話を持込むきころの騒ぎではなかつた。絢子は爲方がないから、又の折を待つこにした。

『所詮駄目だらう』

良人の辰術は、一臂の力を假さうこでも言ふこか、頭から文平を怖れてゐて、意氣地がなかつた。そして、のつけから悲觀説を持出した。

『お前が自身に當つてみるなら見ても可いがね、言出したら後へは退かない老親の氣性だからね』

辰術はさうも言つた。そして、

『お前の實家の安危に關するこごだから、俺も何こか出來れば爲たいこ思つてるのだが、今のこころね、手のつけようがないんだ。父は此頃すつかりお須磨に[illegible]し狂つてるんだから……』

冴えた三味線の音が、夫婦のゐる洋館の方へも流れて來た。二人は、其時晩餐後二階へ上つて廊縁へ椅子を持出して涼しい風に吹かれてゐた。

『私が言つたのでは、尙ほ駄目でせうけれど、一應はお願ひして見るつもりですわ』

絢子はそれ以上辰術に詳しい話をしようこは思はなかつた。舅に對して此の問題については、彼女は、少しの自信をもたなかつた。しかし、良人が餘りに冷淡なので少しは反抗心も手傳つて、厭でも當つて見ねばこいふ氣がしたのである。それに母親の願ひも反古にはされなかつたので…

『俺の洋行前はあつちの家も淋しいものだつたが、此頃は全然で世界が變つたやうだ』

『あれも好いでせう。以前のやうに淋しくつては、お舅さまがお氣の毒ですわ』

それで暫らく夫婦の會話は杜絕れたが、暫らくするこ、辰術は、

『それで、親父がお前の頼みを聞かないこしたら……』こ、まだ話はその方へ移つて行つた。

『然うなれば、實家の父の方にも、何こか考へがあるでせうか』

『他に融通の方法でも、ありさうなのか』

『それは奈何だか判りませんけれど、何こかなるでせうよ』

『然う樂觀してゐられるやうなら、可いがね…』辰術は溜息を吐くやうに言つた。

するこ、其時階下の方で遽に浮いたお須磨の聲がしたこ思ふこ、軈て其の思ひきり派出な姿が二階へ現れた。

『御免下さいまし』お須磨はさう言つて、部屋の中を覗いた。そして、つか／＼こ廊縁の方へ出て來て『おや、そこにいらしつたの。ちこ彼方へも入らつしやいませんか』

『は、有難ふ』絢子は應へた。

『何だか馬鹿に陽氣ですね』辰術は空笑ひをして『まあ老人の席へは、餘り若い者は行かない方がいゝでせう』

『あんな皮肉を言てゐらつしやるこ。お須磨は酒の氣があるこ見ねて、調子が一層媚めいてゐたが、絢子がゐるのも憚らず、辰術がかけてゐる後へ廻つて、椅子に手をかけながら『さあ、入らつしやいよ。老人ばかりぢや淋しくつて、いけませんから』

『いや、今晩は失禮します。私なんかはそんな席へ出る柄ぢやありません』

『たんこ何言いよ。奥さんの前だこ思つて……』お須磨はしなだれかゝるやうな、じやら／＼した風を見せて『あなたは聲が美いから、乾後唄がお上手よ。ねね絢子さん』

日報詞壇　‖投稿歡迎‖

△和歌　題隨意
△俳句　同
△川柳　題不定期發表
△情歌　題『抱』
△制限　各題共五首…五句以內
△締切　每土曜日
△用紙　葉書に限る
△宛名　京城日報社日報詞苑

川柳　劍花坊選

寒い事

○西風に腰を屈する寒い事　平安　北坊主
○はつこして障子を締る寒い事　京城　合観屋
○寒い事酒屋へはいる懐手　五山里　思案坊
○附馬にせき立てられる寒い事　龍巖浦　默鈴
○遠々さ山一ツ無い寒い事　榮二浦　乾雨
○寒い事富士の裾まで雪が降り　永登浦　榮三郎
○寒い事劍の山を素足なり　京城　居美
○寒い事破障子が笛を吹く　永登浦　鶯重
○ハイカラを泣面にする寒い事　京城　路草
○雪の土手ふられて歸る寒い事　平北　染扇子

俳句　松尾目池選

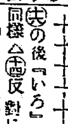
春の雪蓋無し甕に庭狹し　風背
淡雪や眞柏の葉に蜘蛛こもる
仰ぎ鳴く鶏鳥の嘴や春の雪
蘖木伐れば樹脂滑かに接穗哉　一笛
鼠捕て寐付れぬ夜半雪冷ゆる
雪野道自動車轍を渡りけり
日翳れて照り映ゆや雪の山　一風
春の雪長江濁り流れけり　信夫
紀元節曇欄曳くや沛嗣　晩

第五回　聯珠撿勝案　正解發表

『五重の塔』　出題者　高橋素立

（十一より追詰案）

第一回



大の後『いろ』の防△大反對も同樣△十四反對に止むる手無し△十一『は』に來るも同じ△十一は三に十三いの道を含み次は十三の『ろ』に來りし變化本題の眼目なり

▲金化〇〇旅館の娘さんよ少しは氣をつけないと今にねらいめに會ひまつせ（一娘）▲『びこう』様へ―御歡待有難う御座いました二月號が出來ました、御目にかけたく存じます。御所をおしへて下さいませんか（旭町一の一七八土の香評生）▲貴社同苑川柳題不定期發表とあるは題隨意なるや否や詳細御知せ下されたし（財石）▲財石氏は川柳は不定期に課題其他規定なく發表します絕ねず文藝欄を御覽下さい（係）▲困る生に告ぐ助平女とは何んと云ふ言葉ですかあまり人を馬鹿にして下さつては困ります今少し注意して下さい（六千三の交換手）▲一患者に答ふ白色の虫には海人草を煎じて三四回も御呑みになれば大低全滅致します御近所の藥屋に御求めなさい若しなければ弊店にて差上ます御服用の方法も御話致します（旭町一の東西生）

官職受驗講義錄

巖松堂より　近日中發刊

民間の不況官界優遇就職希望者の漸次官途に向はんさ欲する者多き今日法律專門書の鼎京城巖松堂書店に於ては一般官途志望者に對し六箇月の速成を以て朝鮮諸官職受驗科目講義錄の發刊を企て既に同方面の著作に經驗ある安達大藏計氏を編輯主任さし各專門家部署を定て執筆を急ぎつゝあれば第一號の發行きにあるべし

虎杖や土蜘蛛住みし穴もあり　森紅子
一隻の汽船出て行く春の海　黍扇子
破れ紙鳶懸りて永き火の見哉　尙海
湯戻りの素足冷し春の海　柴月
雪殘る山高々こ北の空　綠葉
薪ひさぐ壁の煖る、や牛寒し　嵐雪
御發の伯父出で來る土筆摘み

五の日十の日會

芹郎
芽麥の包暗き女の爪のすべては曲る
姿伸ぶる夜靜ふても家を忘れず
○　秋風嶺
水ぬるむ湖の尾の親みを感じ
ちらばる窓におく霜の朝のくつろぎ
○　二郎
兄弟櫻の蕾透きて見ゆ
雪解くれた龍燈の笠は長く拭はれてゐた
○　浮碧樓
谷山より瑞興へ
自動車滿員松林の雉子見らる、
うつゝ松が根の殘雪六十哩は來た
○　邑角子
女工に不安の月があつて雪はずんずんこほる
けもの息さめてぬるむ水を吸ひけり
○　山與水
春宵の言ひ足らぬ顏をそむけた
芽ぐむ赤ンボのしつこよ男
○　眞敏
白粉べたに工女二月の頃
春の溫味を限りなくしわか腱間
○　烏堂
じつこオントルの金魚の王が生くる
淺い火鉢でチヨッキの釦が、はづさる丶
…一〇、二一五…

模範 全乳
△李王職御用
△鐵道病院御用
東亞牧場
（電話二三一番）

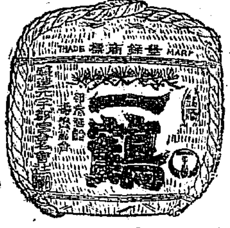
最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油釀造場

貴金屬製作
時計眼鏡
仁川本町
糸岐商店
電話三七〇
振替京城七一一番

櫻正宗（サクラマサムネ）
櫻魂（サクラダマシヒ）
釀造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣灘魚崎
發賣元　山邑酒造株式會社京城支店　京城明治町二丁目

有田
りん病　ばいり毒
請合藥
別八円　並三円　特四円　送料十二錢
別四円　並二円　特三円　送料十二錢
◎淋病藥王藥は治淋劑とし梅毒藥王藥は驅梅内服藥とし醫藥學上最有效と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は
分析料　百圓進呈
◎あらゆる治療を施すも効なき患者は兎に角一度來談あれ
本舖　東京　大阪　有田音松
東京日本橋通四丁目
大阪心齋橋筋本町
發賣所　有田ドラッグ
京城南大門外電車通
朝鮮專賣所　有田ドラッグ
電話五六七〇　振替京城四七七

鮮滿專賣所
京城　黄金町電車通
全州　鐘路十字街
龍山　三角廣場
釜山　辨天町二丁目
群山　東榮町
木浦　榮町
元山　本町二丁目
平壤　郵便本局前
鎭南浦　三和町
仁川　宮町二丁目
大邱　弓町停車場通
咸興　本町二丁目
晉州　大安洞
安東縣　四番通五丁目
長春　祝町五丁目六
奉天　松島町
撫順　高砂町二
滿洲專賣所　有田ドラッグ　大連岩代町磐城町角
音　松
にせドラッグ沢山あり　有田ドラッグにて有田音松製を買取られ

優等清酒

本莊酒店　京城永樂町二丁目　電話六五四番
本莊支店　仁川京町　電話二一六番
本莊支店　安東縣大和橋通　電話一一七番

自動車界の權威

電氣自動車（エレクトリックオートモビル）
乘用車　ミルバーン號
貨物車　ウード號

輕油自動車（ガソリンオートモビル）
乘用車　ピアスアロー號　ハドソン號　ドッヂブラザー號　フイヤット號　デムラー號　ミッチエル號　エセックス號
消防車　メリーウエザー號　アーレンフオックス號　アメリカンラフランス號　ドッヂノーザン號
貨物車　グラム號　ピアスアロー號　フエデラル號　ウ井チタ號　オーネダ號

其他自動自轉車
ハーレダビドソン　ヘンダーソン　クリーヴランド　グラム
タイヤ
ダンロップ　リバーサイド　リッチモンド　グッドリッチ

日本自動車株式會社
京城出張所
本店ハ東京　支店出張所ハ大阪。神戶。京都。名古屋。横濱。福岡

元氣のみなもと
はまれみそ
釀造元　仁川港　日本醬油株式會社